

2017年3月期第2四半期

決算説明資料

2016年10月28日
ソフトバンク・テクノロジー株式会社

資料留意事項

1. 当社グループの事業セグメント『ICTサービス事業』を構成するサービス区分について、2017年3月期より「システムインテグレーション」を「クラウドシステム」に名称変更しております。また、「プラットフォームソリューション」分野における「プラットフォームソリューション」は「ITインフラソリューション」に、「クラウドシステム」分野における「マイクロソフトソリューション」は「クラウドソリューション」に名称を変更いたしました。
2. 2016年3月期より、クラウド上におけるシステム開発案件について、「システムインテグレーション」から「クラウドソリューション」にサービス区分を変更しており、2015年3月期以前の数値は現在の区分に合わせて組み替えております。
3. 2016年3月期より、限界利益における各子会社との内部取引消去額の分配方法について見直しを行ったため、各サービス区分の2015年3月期以前の売上高及び限界利益の金額は現在の計上方法に則して算出しております。
4. 本資料に記載のEBITDAについては、「営業損益+減価償却費+のれん償却費」で算出しております。
5. 本資料に記載した各種グラフ内に表示している数値については、その端数処理の関係から、各種グラフ内の数値と決算短信に記載した数値に乖離が出ている場合があります。

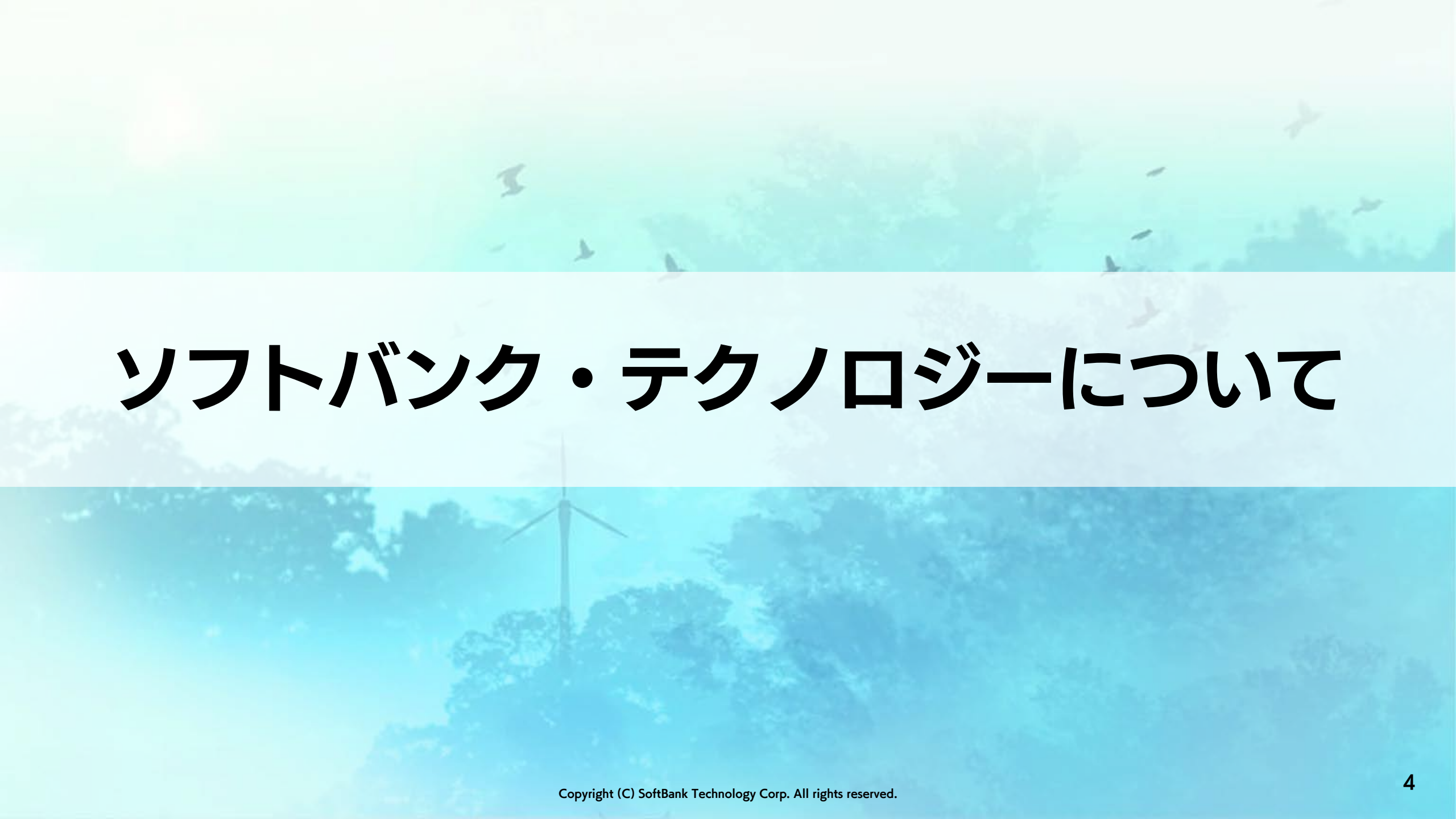
免責事項

本資料に記載されている計画、見通し、及びその他の歴史的事実でないものは、作成時点において入手可能な情報に基づく将来に関する見通しであり、様々なリスク及び不確実性が内在しています。実際の業績等は経営環境の変化等、様々な要因により、これら見通しと大きく異なる可能性があります。

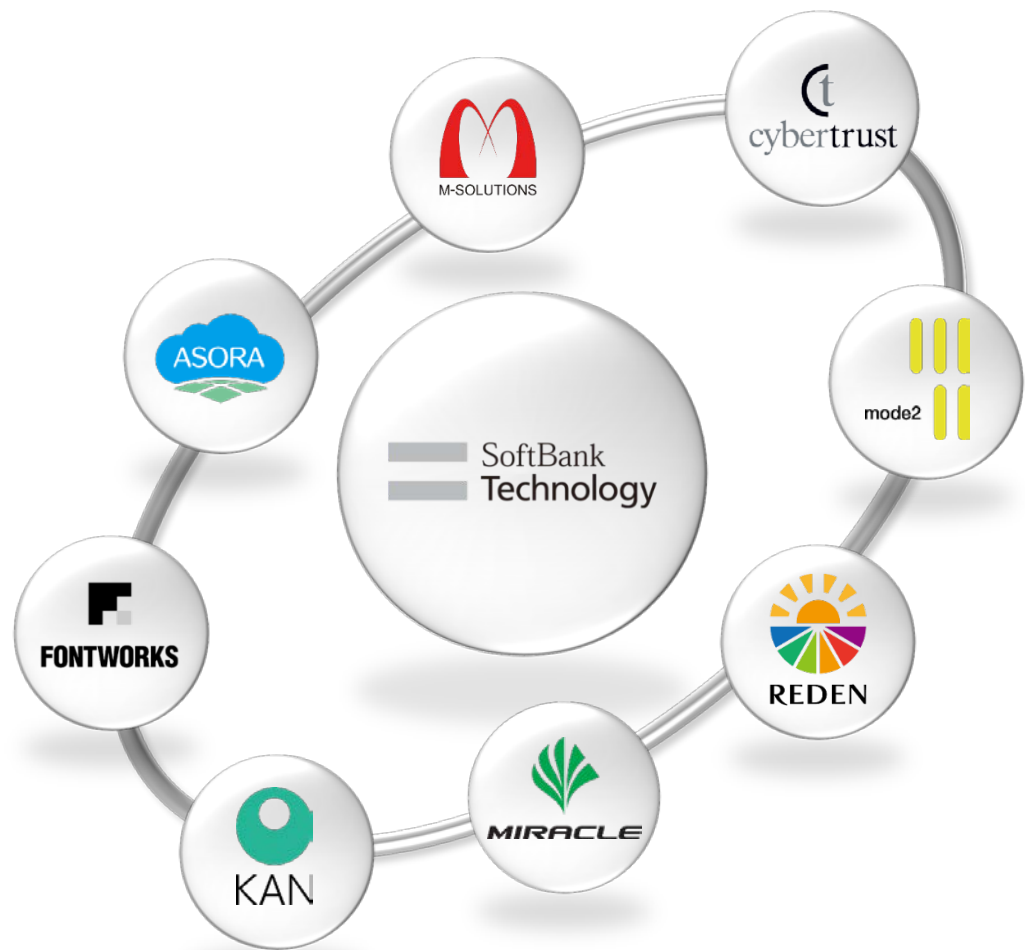
また、本資料は当社グループの業績や事業進捗等に関する情報提供を目的としており、当社及び当社グループ会社の株式の購入や売却を勧誘するものではありません。

本資料に掲載されている会社名、ロゴ、サービス名等は、当社、当社グループ会社、または該当する各社の商標または登録商標です。

1. ソフトバンク・テクノロジーについて	P 4
2. 業績概況	P13
3. IoT分野の取り組み トピックス	P23
4. FY16 業績の見通し	P40
5. Appendix	P48



ソフトバンク・テクノロジーについて



技術の力で、未来をつくる

ソフトバンク・テクノロジーグループは
クラウドの技術力と実績を強みとして、
お客様にとってのITベンダーではなく
ビジネスパートナーを目指しています。

「大きな成長」に向けたSBTの歩み

主な事業：EC、IT商材の販売・構築

ビジネス変革の土台作り

1990

1999

2004

2006

2012

2013

2014

2015

3つのビジネスユニットが合併

ECサービス

ソフトバンク技研

システムインテグレーション

ソフトバンク 情報システム部

プラットフォームソリューション

ソフトバンクネットワークセンター

～大きな仕事を受けられる企業へ～

積極採用 & 技術力強化を推進

～独自技術の保有による優位性を確立～

注力3事業の設定とM&Aの推進

～プロジェクト管理体制の強化～

生産性と品質向上のため資格取得を推奨、体制を強化

SoftBank Technology 誕生

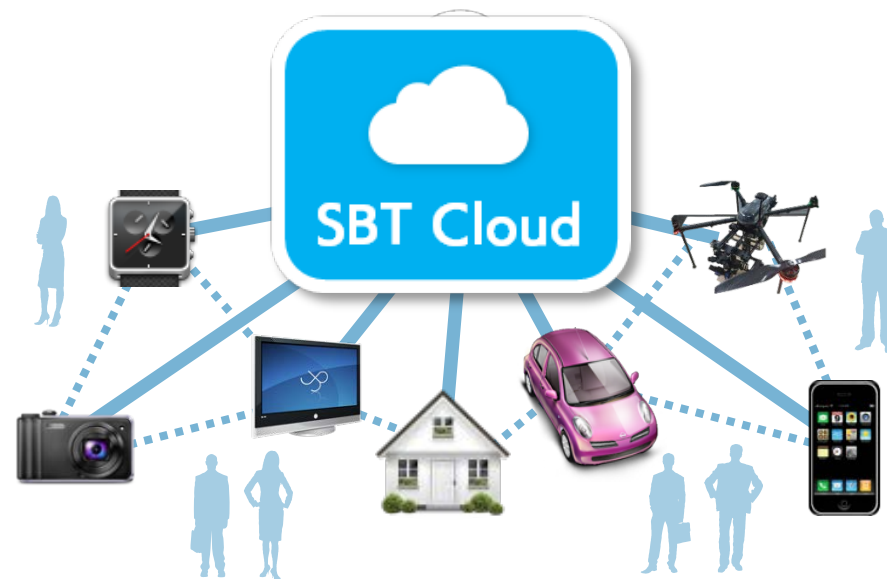
さらなる成長のための2つの基本戦略

基本戦略1 クラウドへの集約



+

基本戦略2 IoTビジネスの開発



ビジネスをトランスフォーメーションできる
お客様のビジネスパートナーへ

SBTが注力する「クラウド」とは

クラウドは、今後も積極的に活用されていく見込み



クラウドの特長

データをパソコンや自社サーバーではなくインターネット上に保存することで、ユーザーはアクセスする場所や時間の制約から自由になる

低コストでスタートできる

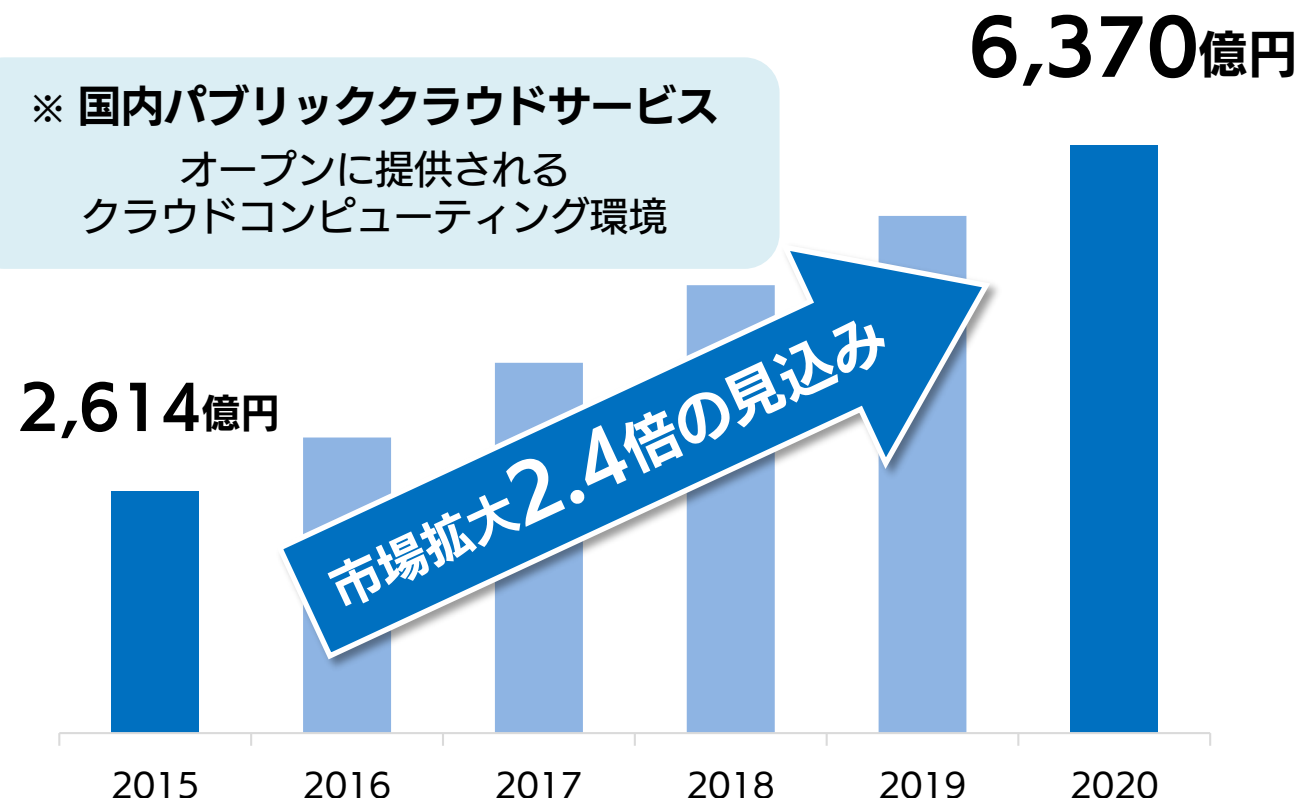
いつでもどこでもアクセス可能

拡張・縮小がスピーディ

災害の影響を受けにくい

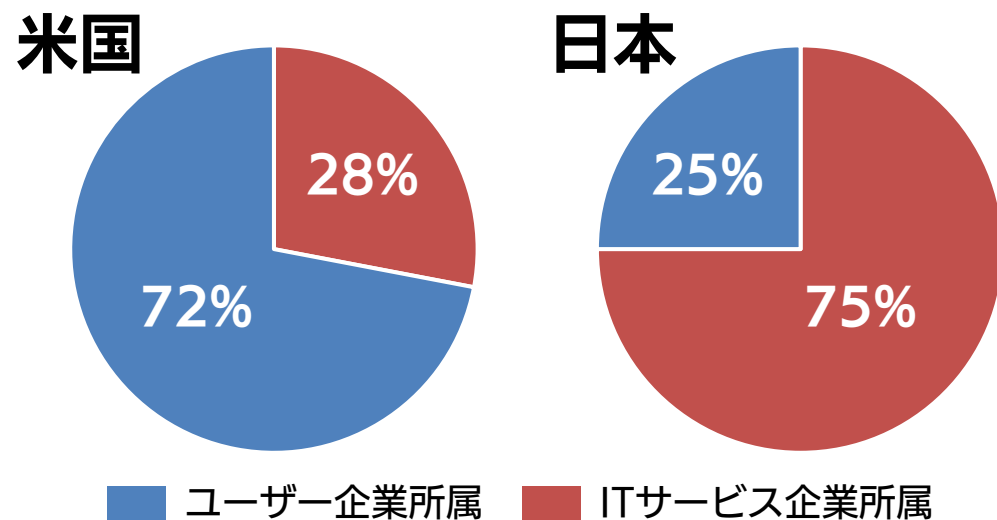
市場※の推移見込み

※ 国内パブリッククラウドサービス
オープンに提供される
クラウドコンピューティング環境



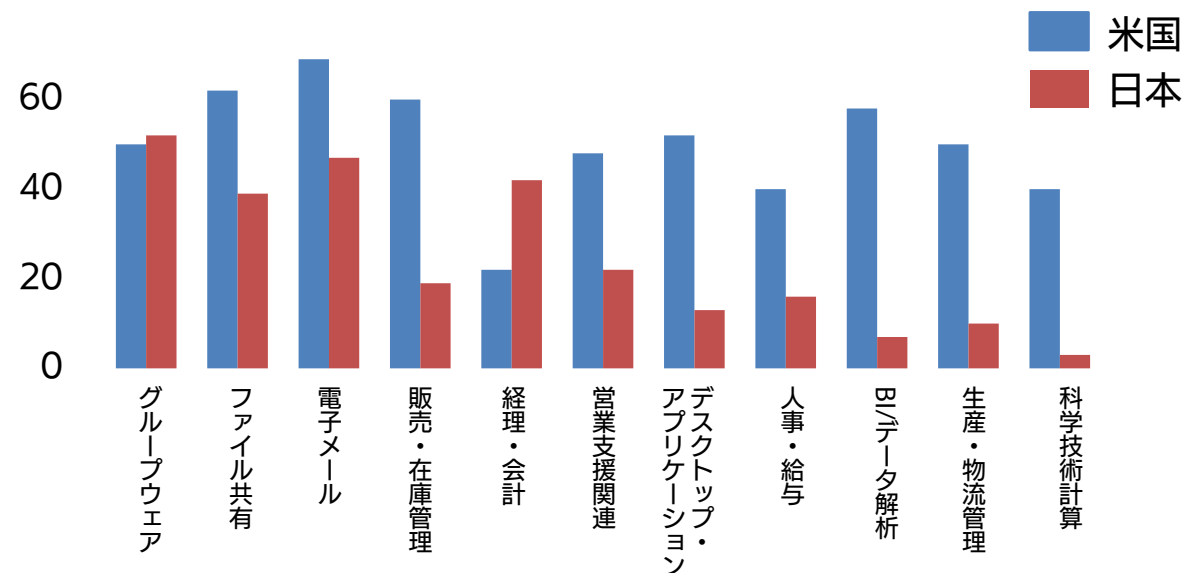
クラウドを推進するためには、頼れるパートナーが必要

クラウド技術者の所属



IPA「グローバル化を支えるIT人材確保・育成 施策に関する調査」概要報告書 2011年3月

クラウドを導入した業務 日米比較



総務省 高度ICT利活用人材の能力・要件・育成手法に関する調査報告

国内エンタープライズ向け
クラウドソリューション^(※)

導入実績 No.1

業界リーディングカンパニー
豊富な導入・移行実績

マイクロソフト社のパートナーとして
グローバル4部門でアワードを受賞

ビッグデータ基盤構築・データ分析、
セキュリティ対策まで対応可能

※クラウド導入実績は、下記ソリューションの導入ユーザー数より算定（SBT調べ）
Office 365、Enterprise Mobility Suite、SBT独自サービス（OSG、AoC）

技術領域が広い

クラウド

アプリケーション

データ管理

認証

位置情報

通信

ネットワーク

セキュリティ

OS

デバイス

センサー

半導体

各産業・分野で推進中

自動車

製造・建築

小売・流通

飲食

ヘルスケア

医療

金融

エネルギー

農林水産

情報通信

実験・構想の段階

自動運転、IVI等

HEMS、FEMS、BEMS等

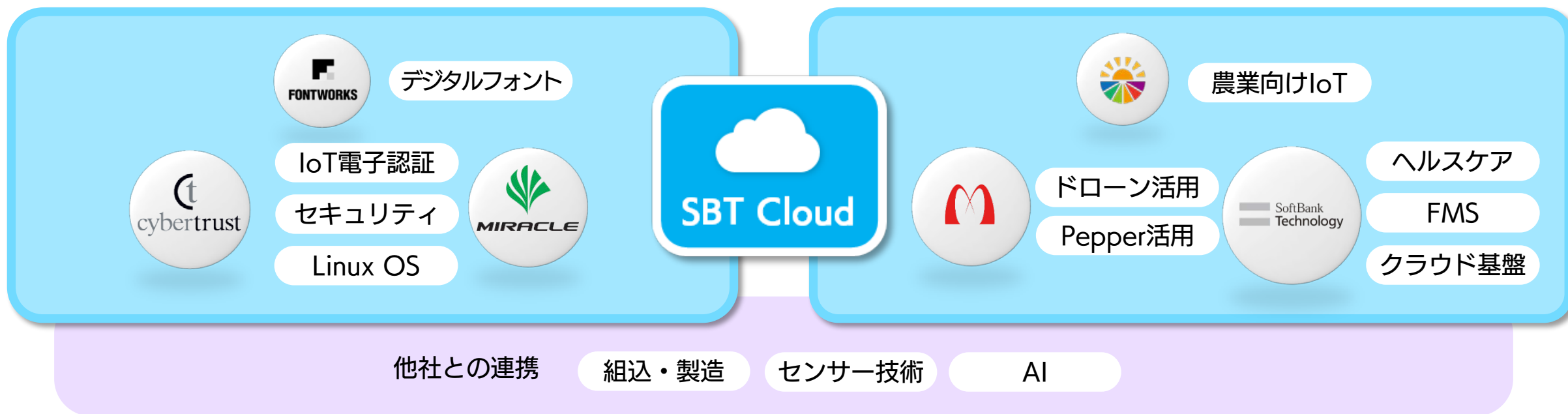
健康管理、保険連携等

品質向上、生産性向上等

スマートグリッド等

SBTとしても2018年度以降のマネタイズを想定

SBTグループによる一気通貫のサービス提供



要素技術・専門サービスの提供

①メーカー・プラットフォームからのアプローチ

課題・ニーズの解決

②業種/顧客の課題・ニーズからのアプローチ

業績概況

概況

- 大型公共案件の順調な進行、グループ向け案件の受注拡大などにより増収増益

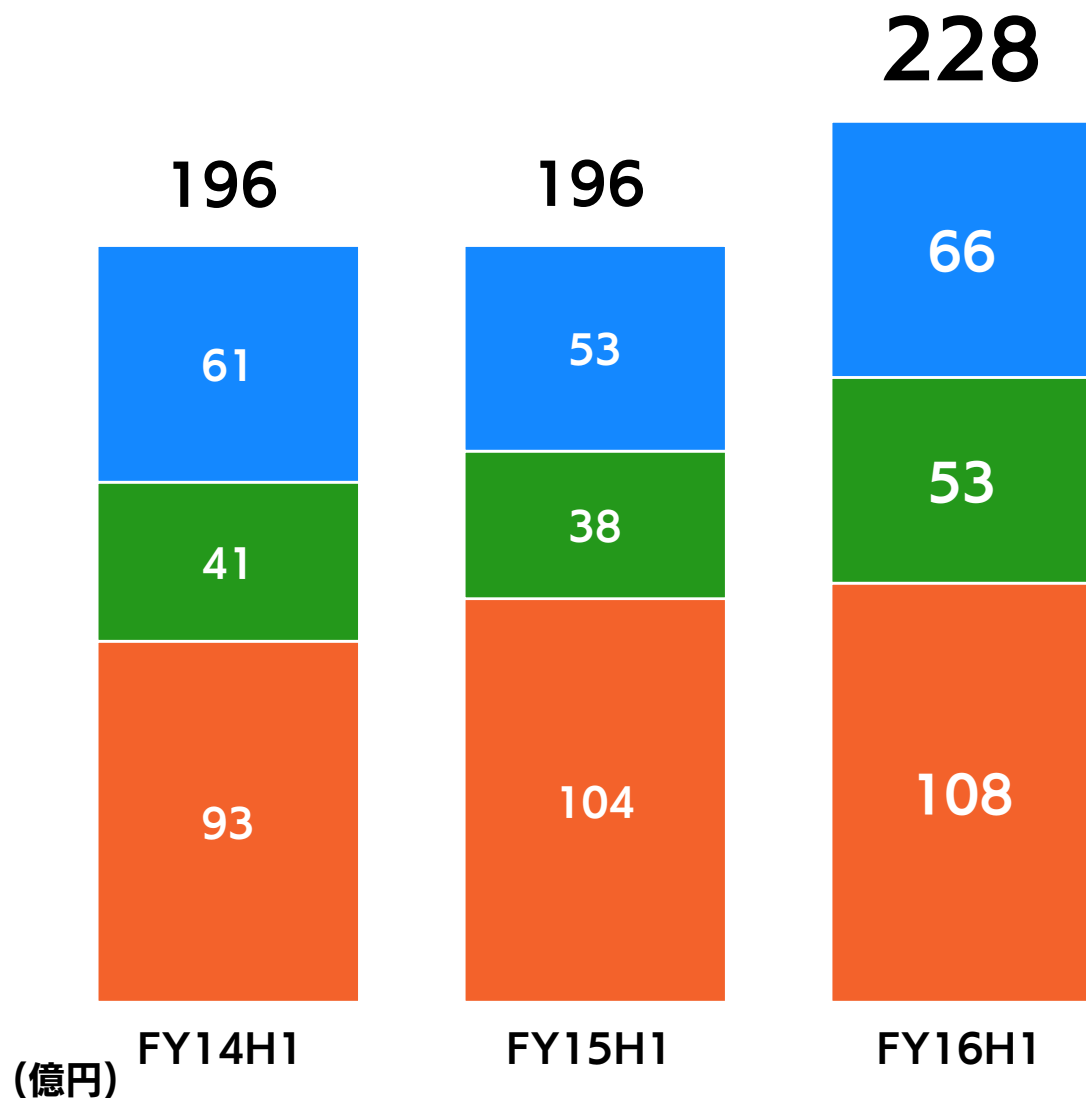
	(百万円)	FY16H1	FY15H1	増減額	増減率
売上高		22,863	19,640	+3,222	+16.4%
営業利益		684	650	+33	+5.2%
経常利益		689	645	+43	+6.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益		410	345	+65	+19.0%
EBITDA		1,146	1,129	+17	+1.6%

※EBITDAは「営業利益+減価償却費+のれん償却費」で算出しております。

概況

- 売上高は順調に進捗、経常利益は通期業績予想比30%

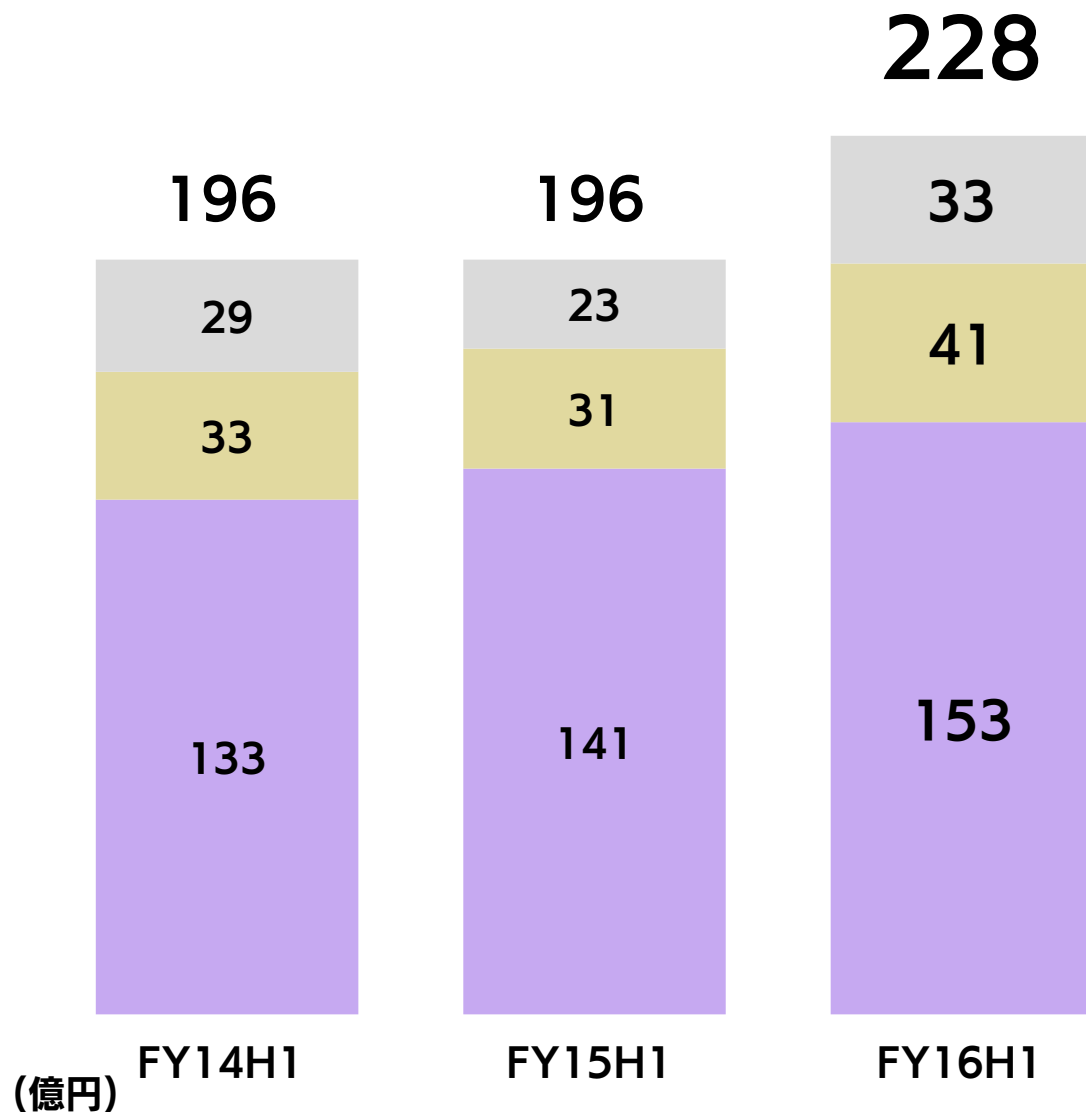
	(百万円)	FY16H1	通期 業績予想	差額	進捗率
売上高		22,863	47,000	24,136	48.6%
営業利益		684	2,400	1,715	28.5%
経常利益		689	2,300	1,610	30.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益		410	1,500	1,089	27.4%



FY16上期売上高 **228億円**
前年同期比 **+32億円(+16.4%)**

サービス別売上高 前年同期比

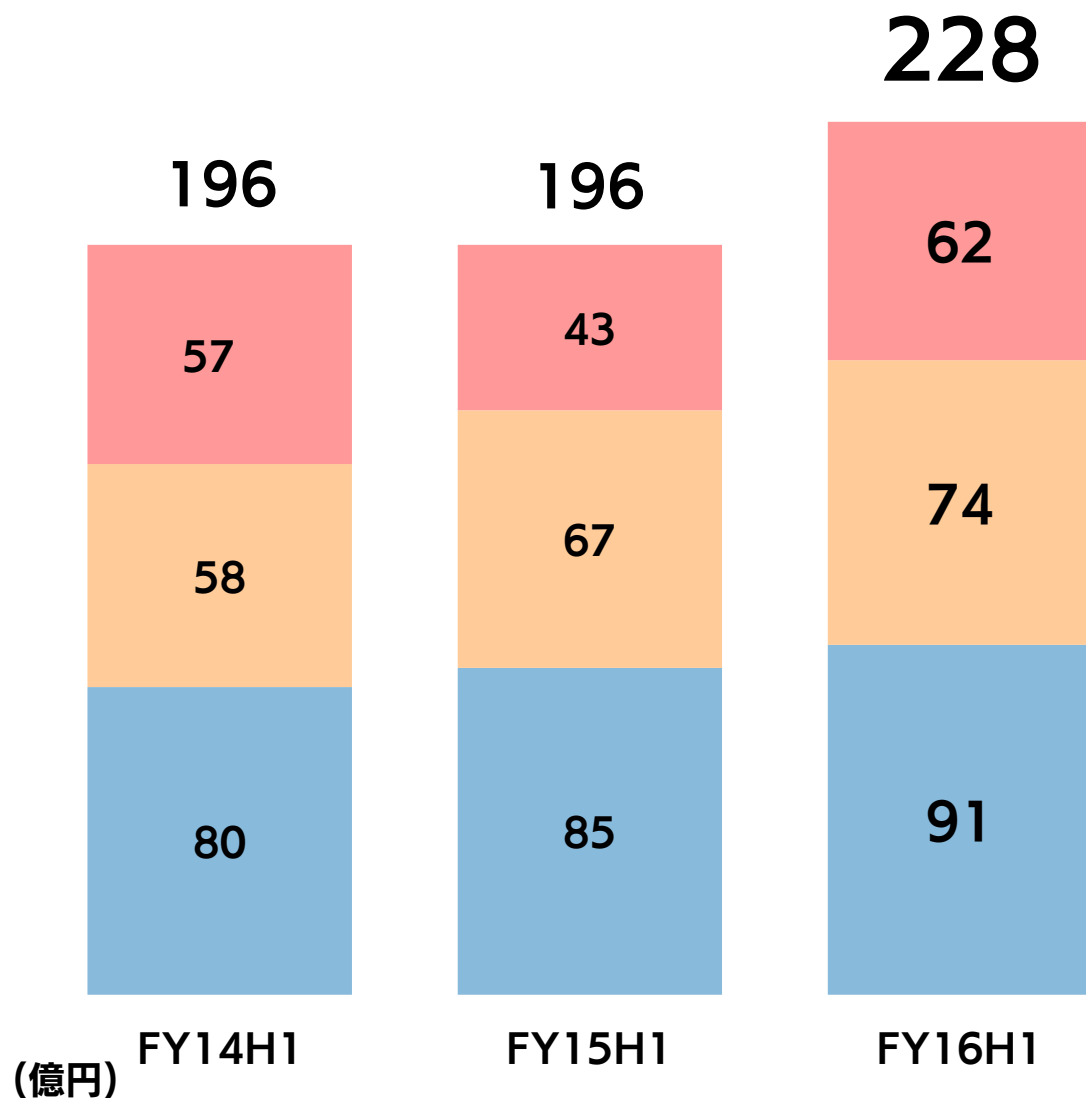
プラットフォームソリューション	➡	+13億円 (+24.8%)
クラウドシステム	➡	+15億円 (+39.7%)
デジタルマーケティング	➡	+3億円 (+3.6%)



グループ向け機器販売・開発が伸長
運用保守サービスも順調に拡大

形態別売上高 前年同期比

機器販売	➡	+ 9億円 (+42.0%)
開発	➡	+ 10億円 (+33.9%)
運用・サービス	➡	+ 11億円 (+ 8.4%)



SBグループ内 売上高

➡ 前年同期比 +18億円 (+42.6%)
機器販売、システム開発案件の増加

SBグループ外 売上高

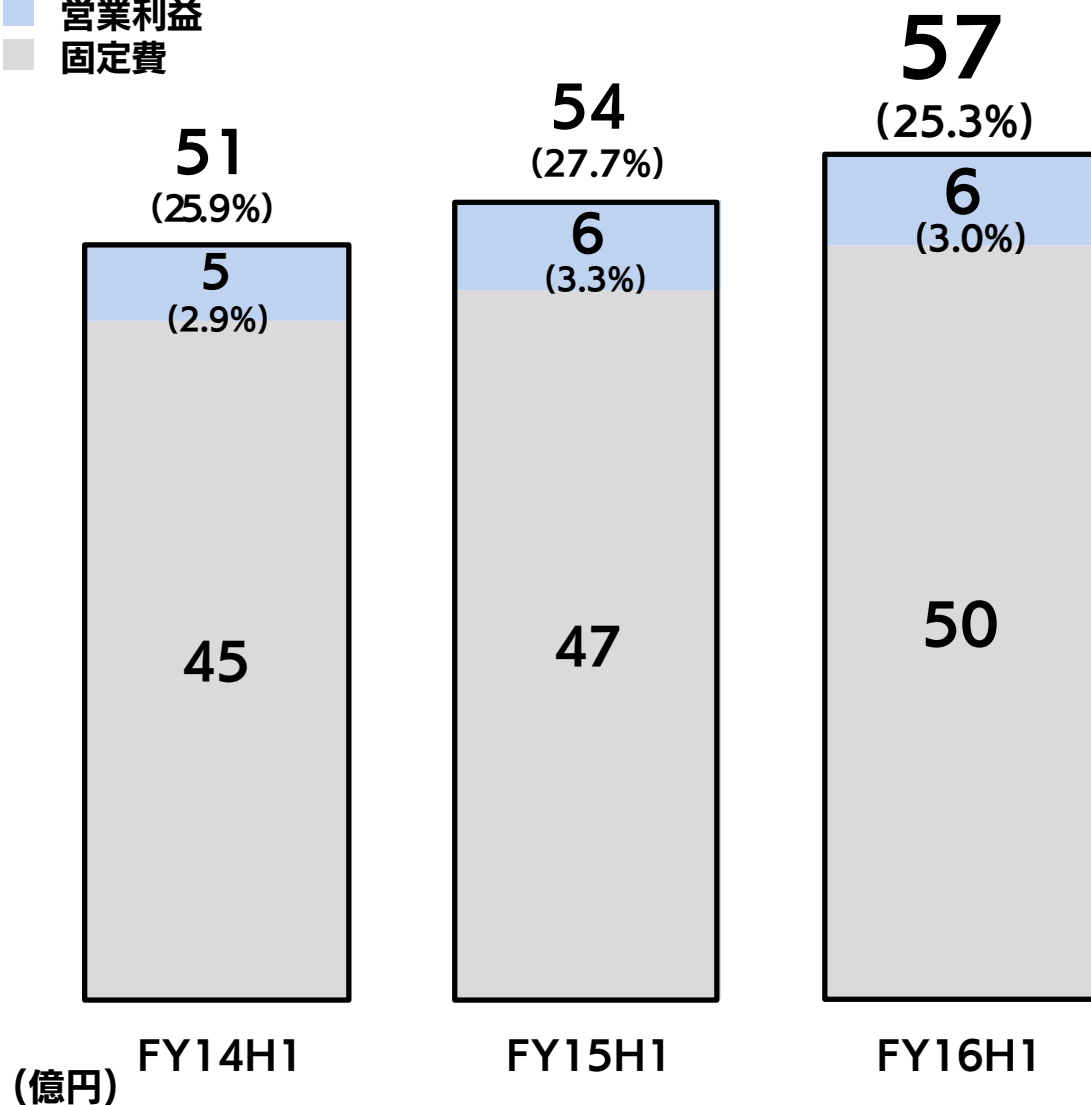
➡ 前年同期比 +6億円 (+10.3%)
大型案件の受注とセキュリティ事業の伸長

個人向け販売 売上高 (EC販売)

➡ 前年同期比 +6億円 (+7.7%)

連結 限界利益

□ 限界利益 ※()内は利益率
■ 営業利益
■ 固定費



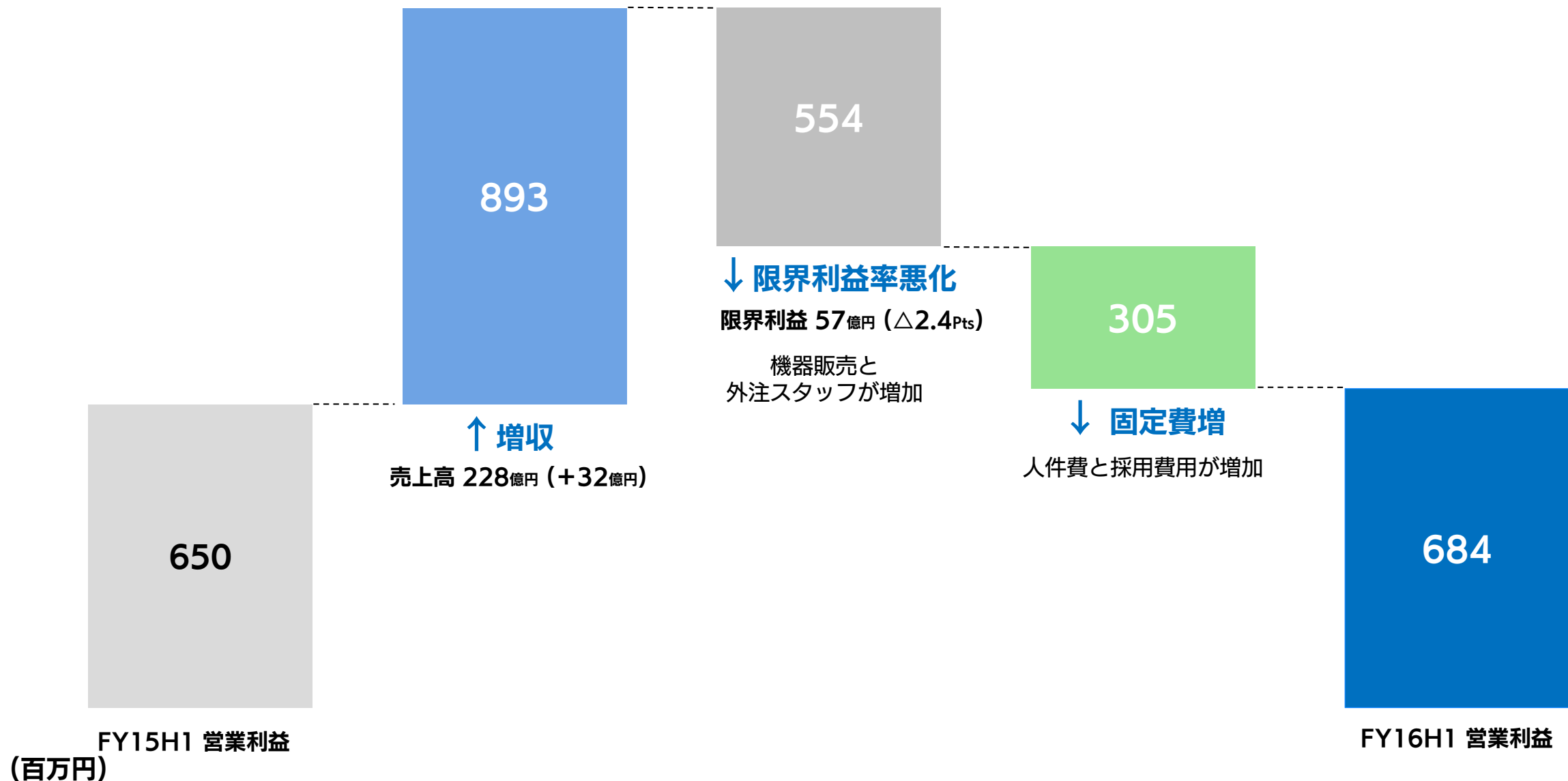
FY16上期限界利益 **57** 億円

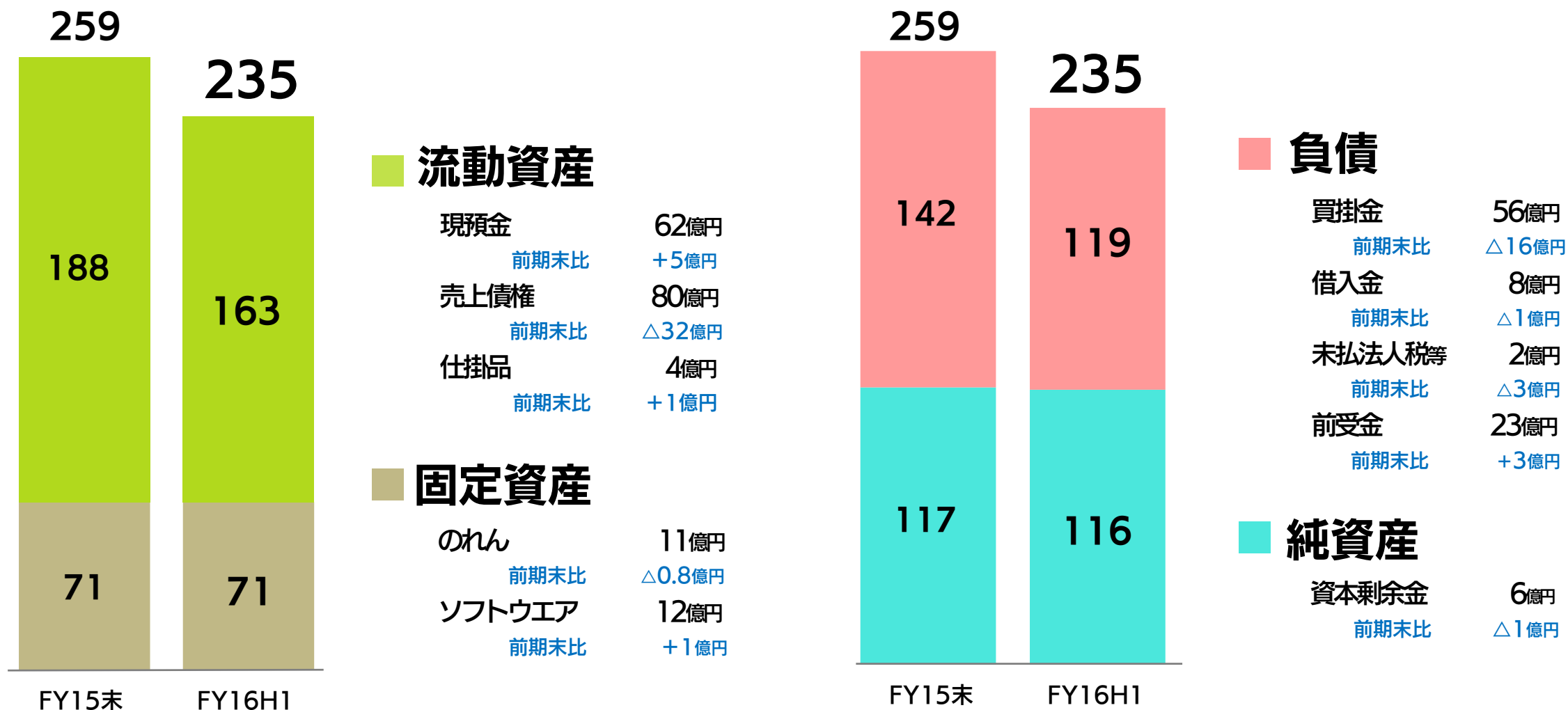
前年同期比 +3億円 (+6.2%)

FY16上期営業利益 **6** 億円

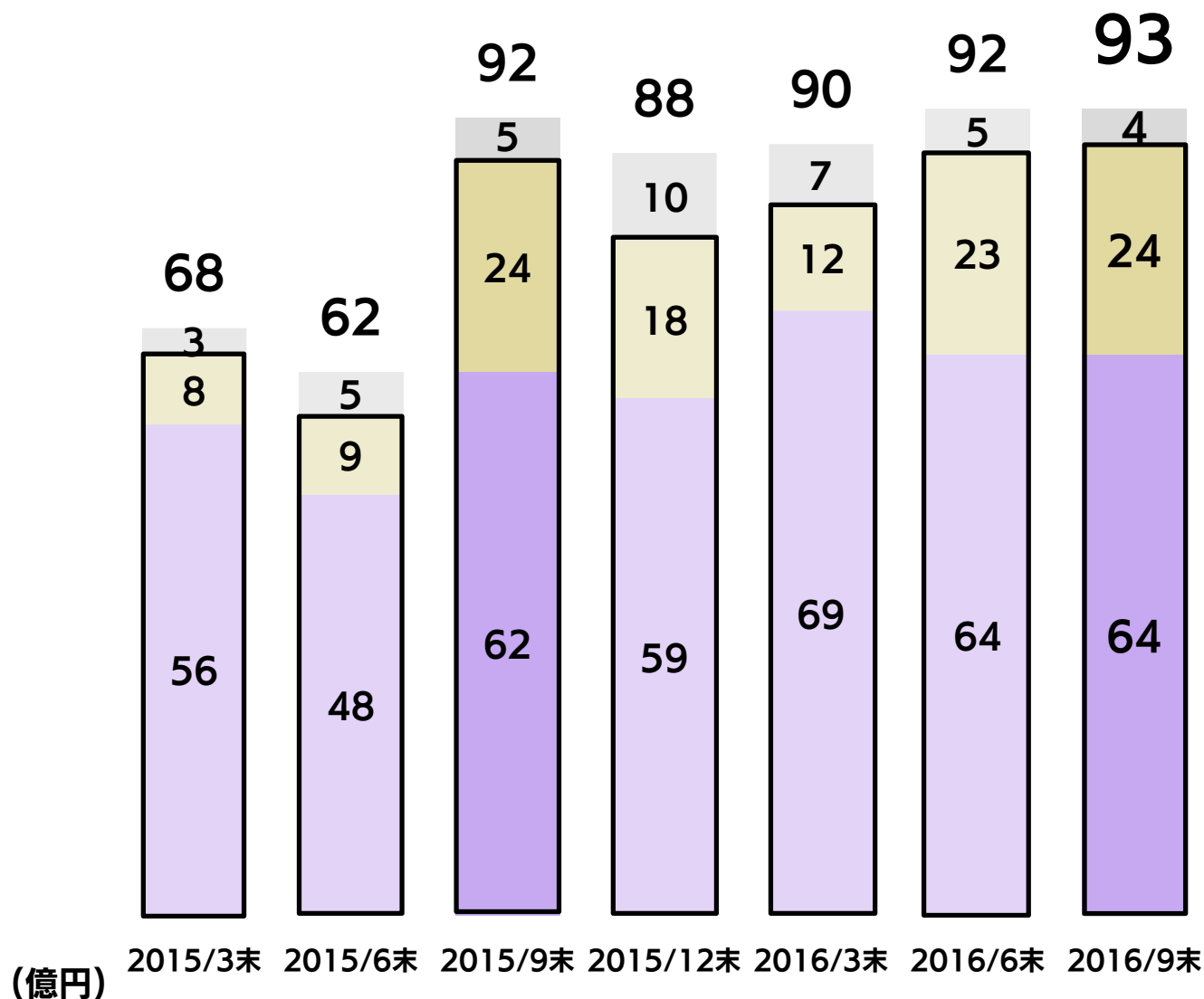
前年同期比 +0.3億円 (+5.2%)

機器販売、グループ向け案件の
受注が増加したことにより
限界利益率が低下 (前年同期比 $\Delta 2.4$ Pts)





単体 受注残高 (ECサービスを除く)



9月末受注残高 **93億円**
前年同期比 **+0.7億円(+0.8%)**

継続して公共案件を受注

形態別受注残高 前年同期比

機器販売 △ 0.8億円 (△14.1%)

開発 △ 0.0億円 (△ 0.2%)

運用・サービス + 1.6億円 (+2.6%)

※ 受注残高は工事進行基準計上分を除いた金額を記載しております

IoT分野の取り組み トピックス

1. ARM Limitedとのパートナー契約締結に関するお知らせ(2016/09/29)
2. ルネサスが提供するRZ/G専用Linux BSP開発環境をMicrosoft Azureで実現(2016/10/24)
3. IoT分野におけるPOC（Proof Of Concept：概念実証）の取り組み



FY16 H1 : SBTのトピックス

1. 英ARM社とのパートナー契約

2. ルネサス社への技術提供

3. 様々なPOC（概念実証）の実施

ARM Limitedとのパートナー契約締結に関するお知らせ

2016/09/29

英ARM社の製品ラインナップ

Cortex-A アプリケーション

最新テクノロジーを使用した
幅広いアプリケーションに対応

-  スマートフォン、リーダー
-  IVI、ナビゲーション
-  複合機、ルーター
-  Blu-rayプレイヤー、ゲーム など

Cortex-R リアルタイム制御 (専用デバイス向け)

処理応答に厳しい基準が求められる
リアルタイムアプリケーションに対応

-  デジタルカメラ
-  ハードディスクコントローラー
-  医療、産業の機器
-  エアバッグ、ブレーキ など

Cortex-M マイクロコントローラー

コストおよび電力が重視される
デバイス用に最適化

-  白物家電、リモコン
-  工場制御システム
-  湿度、温度、光センサー
-  自動車制御システム など

mbed OS は、Linux を組み込めない小型のIoTデバイス化を実現

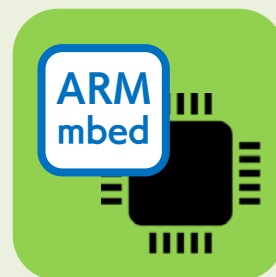
小規模デバイス ニーズの変化

- センサーデータがほしい
- センサーに通信させたい
- 省電力は維持したい
- 高性能化させたい

●
●
●

組み込み開発

mbed OS
Cortex-Mに
最適化されたOS



システム管理や通信の制御可能
通信プロトコルやデバイス制御の
開発を省き、時間・コストを削減

ex.スマートアグリ



- 大気の温度
- 土壌の湿度
- 風向き・風速
- 日射量

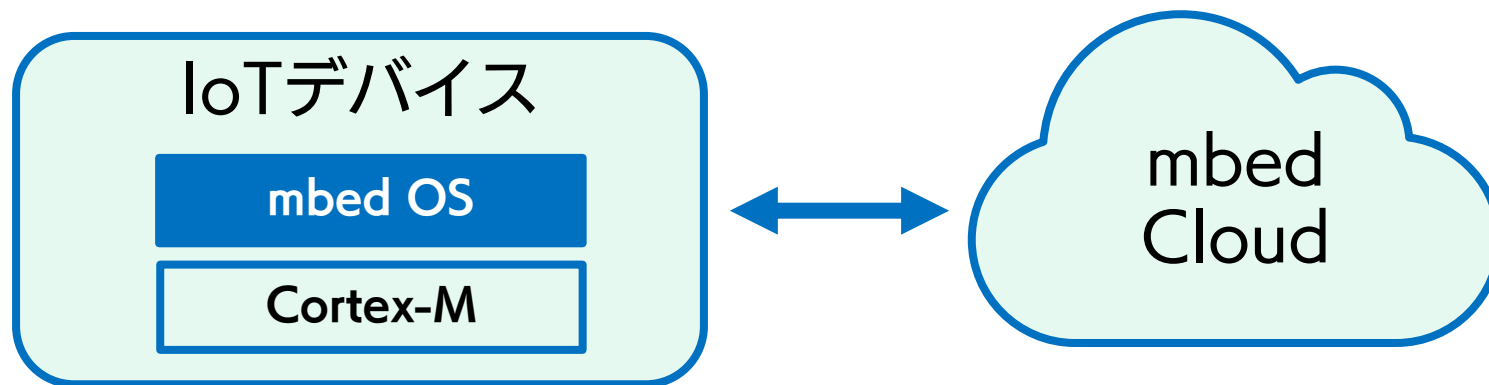
…など

- モニタリング
- 育成改善
- 育成效率化
- アラーム監視

…など

IoTデバイスの開発が容易なプラットフォーム

mbed IoT Device Platform



開発期間
90%削減

IoTデバイス開発環境

- OSの提供
- ライブラリ（ツール）提供など

デバイス管理

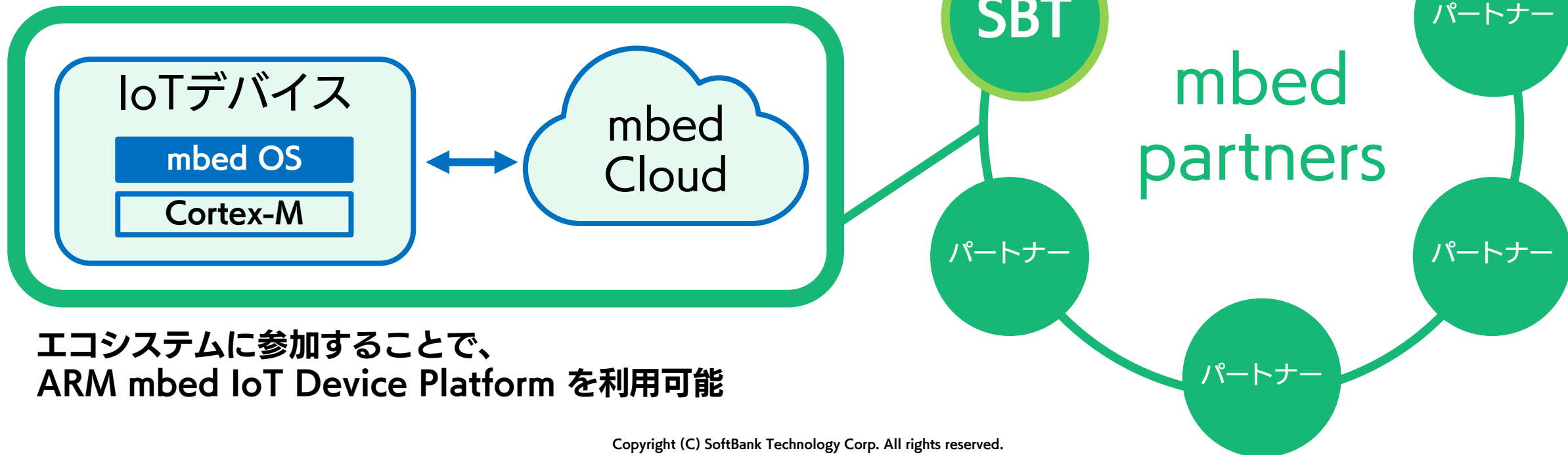
- セキュリティ対応
- 接続や通信制御など

英ARM社とのパートナー契約（エコシステムへの加盟）

半導体メーカーやクラウド企業で形成するエコシステムにSBTも加盟

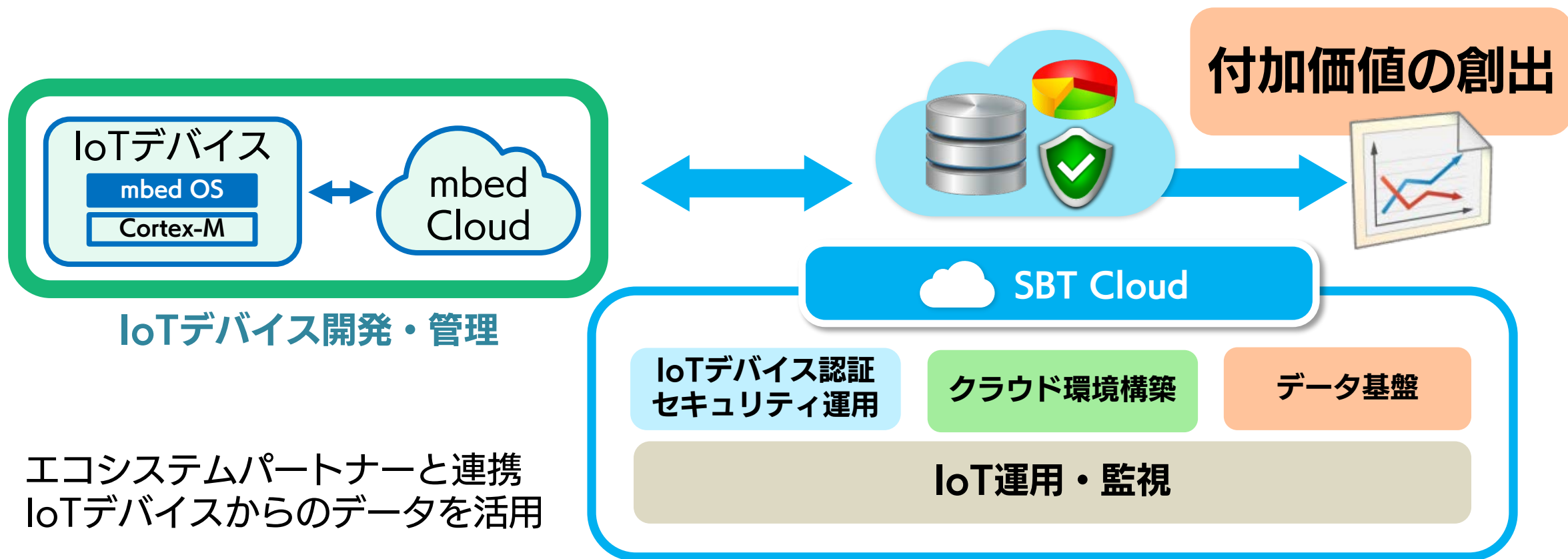
ARM

先進的な組み込みソリューションやクラウドテクノロジーの提供企業、部品メーカー、SI、OEMメーカーを結びつける役割。



エコシステムに参加することで、
ARM mbed IoT Device Platform を利用可能

ARM社のプラットフォームを活用したソリューション開発と販売



ルネサスが提供するRZ/G専用 Linux BSP開発環境をMicrosoft Azureで実現

2016/10/24

ルネサスのRZ/G Linuxプラットフォーム

産業分野の各種機器では、他の機器やクラウドと送信を行う必要性からネットワーク機能の需要が高まっている。



POS端末、ATM



医療パネル



プリンタ等OA機器

...

開発にはLinuxが適しているが、習得の難しさや環境構築の手間が障壁

RZ/Gを使用したクラウド開発環境
RZ/G Linuxプラットフォームで、
開発工数を大幅に削減

ミラクル・リナックスとSBTが
クラウド開発環境において
技術支援

RZ/G Linuxプラットフォームの特長

検証済みパッケージで工数削減

クラウド上の開発支援ツール

機能追加が容易

高機能なプロセッサ

量産まで対応可能

ミラクル・リナックスとSBTの支援分野

ミラクル・リナックス

- Linux OSベンダーの実績に基づく環境開発
- FAQデータベース検索エンジンの開発

SBT

- 開発支援ツールのクラウド化を実現
- クラウド開発環境の運用保守を提供

機器メーカーのコスト面・環境面での負荷を大幅軽減することで、競争力のある組み込み機器開発に貢献

IoT分野におけるPOC※（概念実証）の取り組み

※ Proof Of Concept

組み込み機器によるデータ収集・分析の実証実験例

**リアルタイム
モニタリング**

スマートフォン × 人の位置情報
スタッフ認証&配置の見える化

精密農業

ドローン × 画像データ
ドローン自動航行による農作物生育栽培

ヘルスケア

ウェアラブル × バイタルデータ
ストレスの予知・予防

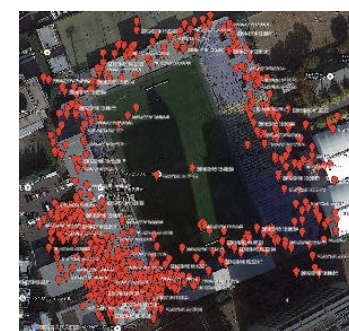
スーパーラグビーボランティアスタッフ認証&配置の見える化



配置状況の見える化

ダイナミックアロケーション

いつ・どこで・誰が 認証ログ



- ・ モニタリング+リアルタイムでの配置指示
- ・ 結果分析を活用した次回への改善対応

セキュアドローン協議会の一員として、農作物生育における実証実験

4 Kカメラ、赤外線カメラ
マルチスペクトルカメラ搭載



Wi-Fi
ネットワーク
制御用 PC



安心・安全な
認証プラットフォーム



自動航行・状態の見える化

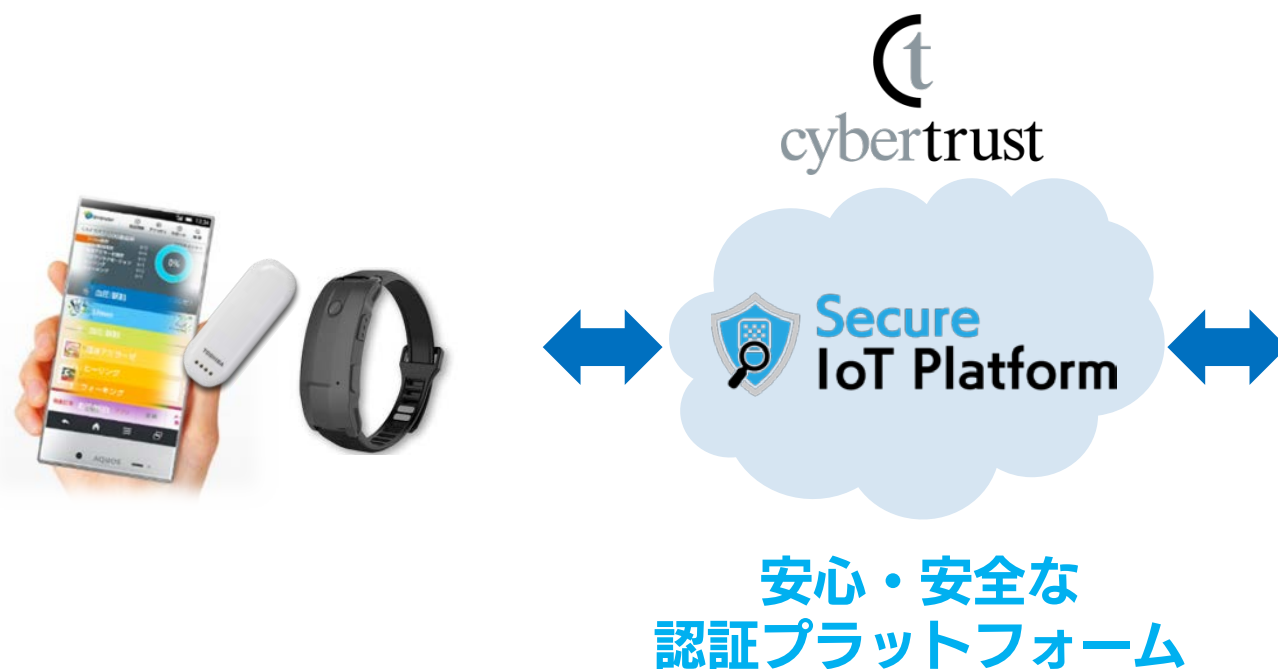
正確な位置測位/リアルタイム状態監視
いつ・どこで・どの機体が 認証ログ

画像データの解析・活用

自動航行制御/画像判定アプリ/レポート

- ・ 農作物の正確な生育状況の把握
- ・ 就農者の省力化
- ・ 病害虫の発生範囲の早期発見と対策活用

ウェアラブルデバイスを使ったストレスケア遠隔診断システム



ストレスの見える化

プライバシー保護/気分/主観/
コミュニケーション/バイタル

セキュアな運用

スマートデバイス/クラウドセキュリティ

いつ・どこで・誰が・どんな状態 認証ログ



- ストレス予防・予知への連携サービス実現の可能性を確認
- 安全に生体データを管理できる高度なセキュリティ環境を実現

1. IoTデバイスの容易な開発の実現および普及のため、産業界やITメーカー等によりエコシステムの形成が進んでいる。
2. SBTもエコシステムに参加し、IoTデバイスの開発環境等についての技術支援を行っている。
3. IoTの可能性追求と、SBTの独自ソリューションを開発するため各業界と連携し、「One! SBT」でPOCを実施している。

IoT時代に、最も必要とされるクラウド企業へ

The background of the slide features a soft-focus image of a landscape. In the foreground, there is a dense forest of green trees. In the middle ground, a white wind turbine stands prominently. The sky above is a pale blue, filled with numerous small, dark silhouettes of birds in flight, scattered across the upper half of the frame. The overall lighting is bright and airy, suggesting a clear day.

FY16 業績の見通し

- 1. クラウド案件の獲得継続と顧客関係の変革**
- 2. 公共案件の強化**
- 3. 採用・技術教育の継続**

クラウドトランスフォーメーションを推進、お客様のビジネスパートナーへ

STAGE 1

コミュニケーション基盤を確立
(メール・グループウェアなど)

STAGE 2

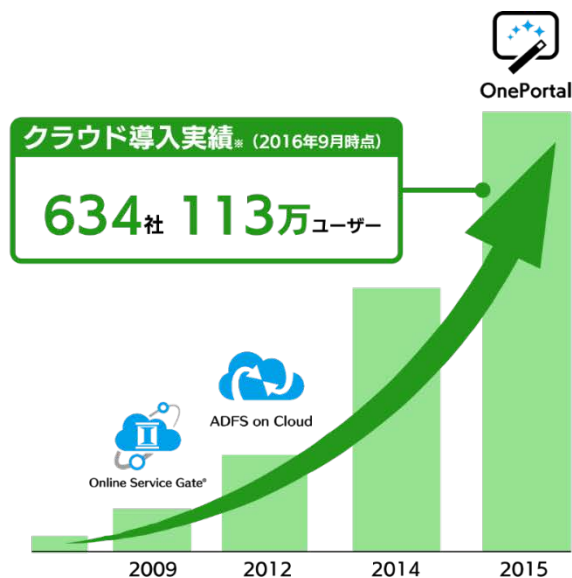
顧客関係の管理基盤を確立
(CRMなど)

STAGE 3

本業の変革・向上を支援する
ビジネスプラットフォームを確立

ITパートナー

ビジネスパートナー



国内エンタープライズ企業への
Office 365 業界トップクラスの導入実績

Microsoft Azure と連携可能な
多数のサービス

製品に関する専門性と、顧客ニーズに
応える高度な技術力・開発力

※クラウド導入実績は、下記の導入実績総数です。
Office 365、Online Service Gate、ADFS on Cloud、Enterprise Mobility Suite

STAGE1を継続しつつ
STAGE2へと着手

日本再興戦略2016

600兆円に向けた
「官民戦略プロジェクト10」

1-1：新たな有望成長市場の創出

第4次産業革命
(IoT・ビッグデータ・人工知能)



SBTが注力する支援領域

第4次産業革命を支える環境整備

サイバーセキュリティの確保と
IT利活用の徹底 など

自治体情報セキュリティクラウド

1-2：ローカルアベノミクスの深化

攻めの農林水産業の展開と
輸出力の強化



攻めの農林水産業の展開と輸出力の強化

農地中間管理機構の機能強化 など

農地情報公開システム（全国農地ナビ）

経営体の育成・確保と優れた知見の結集・活用

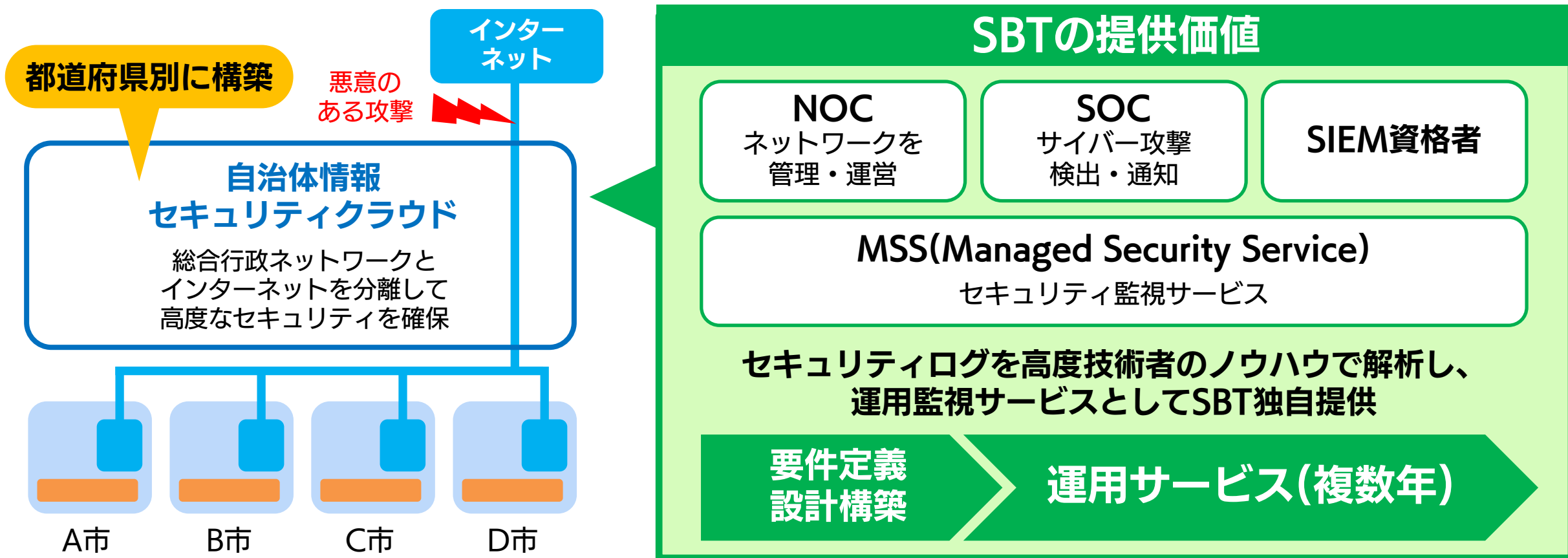
子会社リデンとしてサービス提供

自治体情報セキュリティクラウド

自治体情報セキュリティ強化対策事業として平成27年度補正予算 **255**億円交付

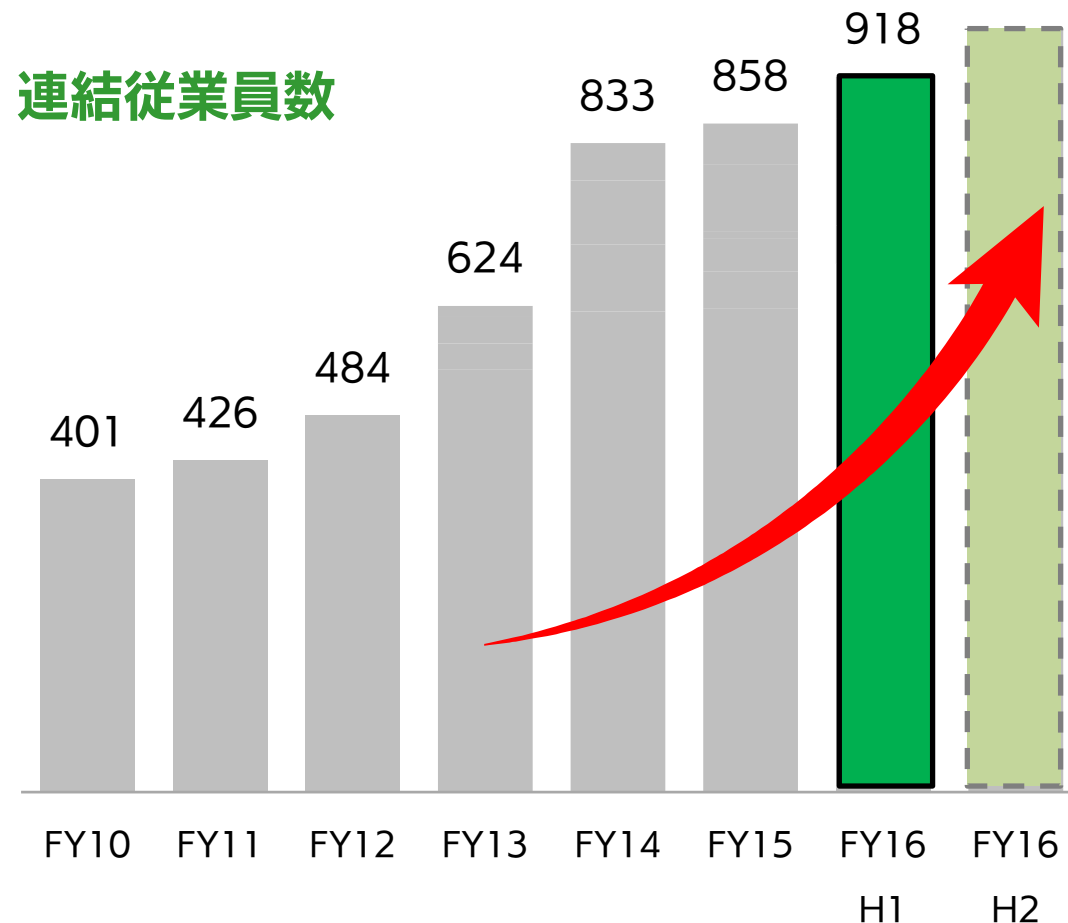
自治体情報システム強靱性向上(市区町村) **164**億

自治体情報セキュリティクラウド構築(都道府県) **71**億



採用・技術教育の継続

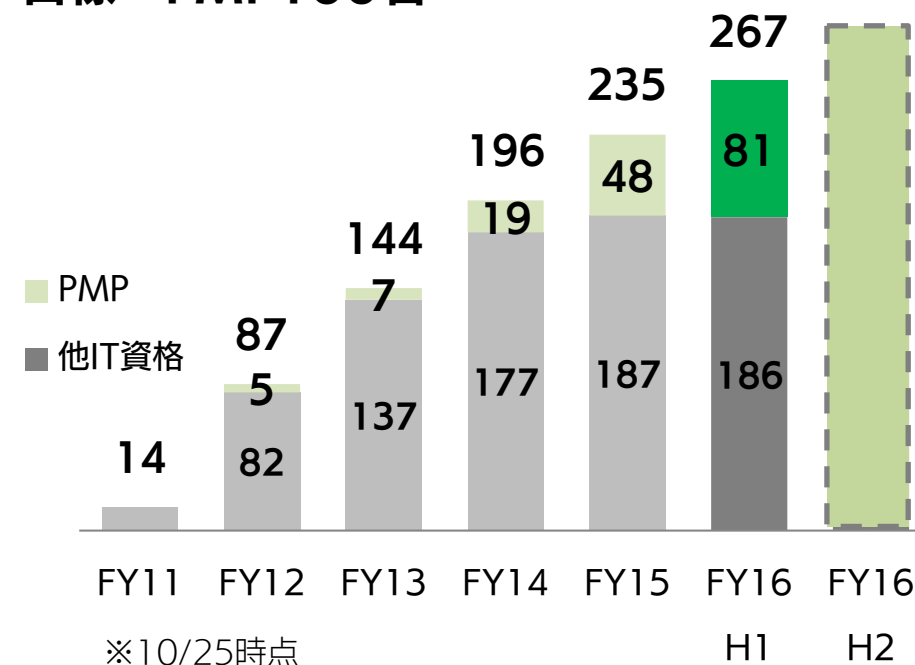
- ・ 成長の原動力である社員の積極採用と技術力強化を継続して推進中
- ・ 生産性向上とワークライフバランスの適正化施策に関する取り組みを強化



PMP (※) を含む上級IT資格数

※プロジェクト管理の国際標準資格

目標：PMP100名



期首発表した業績予想に向けFY16H2も着実にビジネスを推進

	(百万円)	FY16 通期予想	FY15 通期実績	増減額	増減率
売上高		47,000	45,163	+1,836	+ 4.1%
営業利益		2,400	2,308	+91	+4.0%
経常利益		2,300	2,230	+69	+3.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益		1,500	1,405	+94	+6.7%



情報革命で人々を幸せに ～ 技術の力で、未来をつくる ～

ソフトバンク・テクノロジー グループ



ソフトバンク・テクノロジー



エムソリューションズ



フォントワークス



環



サイバートラスト



ミラクル・リナックス



モードツー



アソラテック



リデン

※このドキュメントは、フォントワークス株式会社 (<http://fontworks.co.jp/?cid=sbt>) のLETSフォントを使用しています。

Copyright (C) SoftBank Technology Corp. All rights reserved.



Appendix

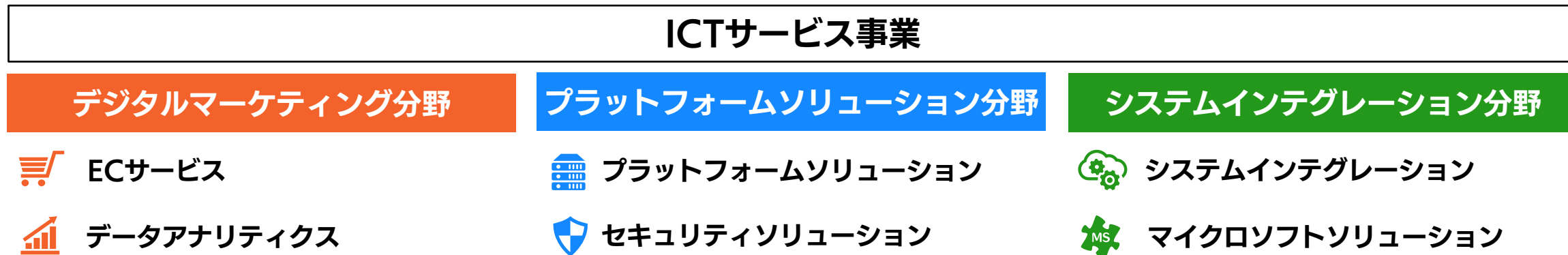


各事業概況

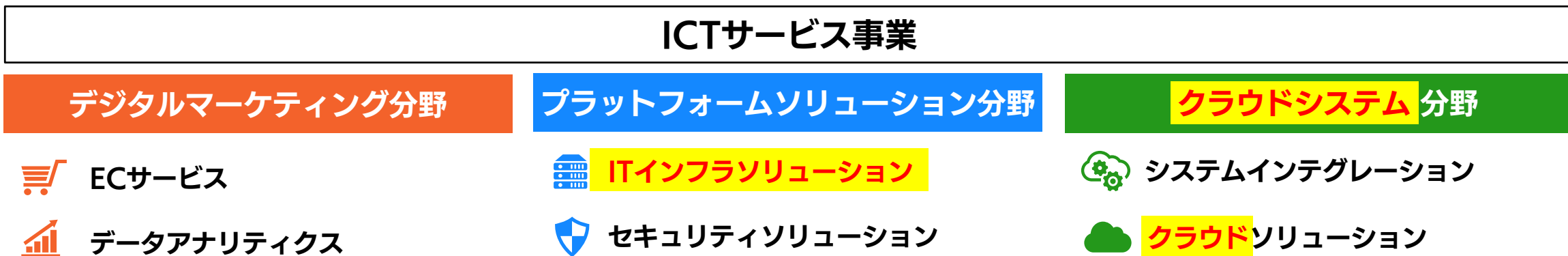
サービス区分の変更

今期より事業セグメントにおけるサービス区分の名称を変更

<変更前>



<変更後>



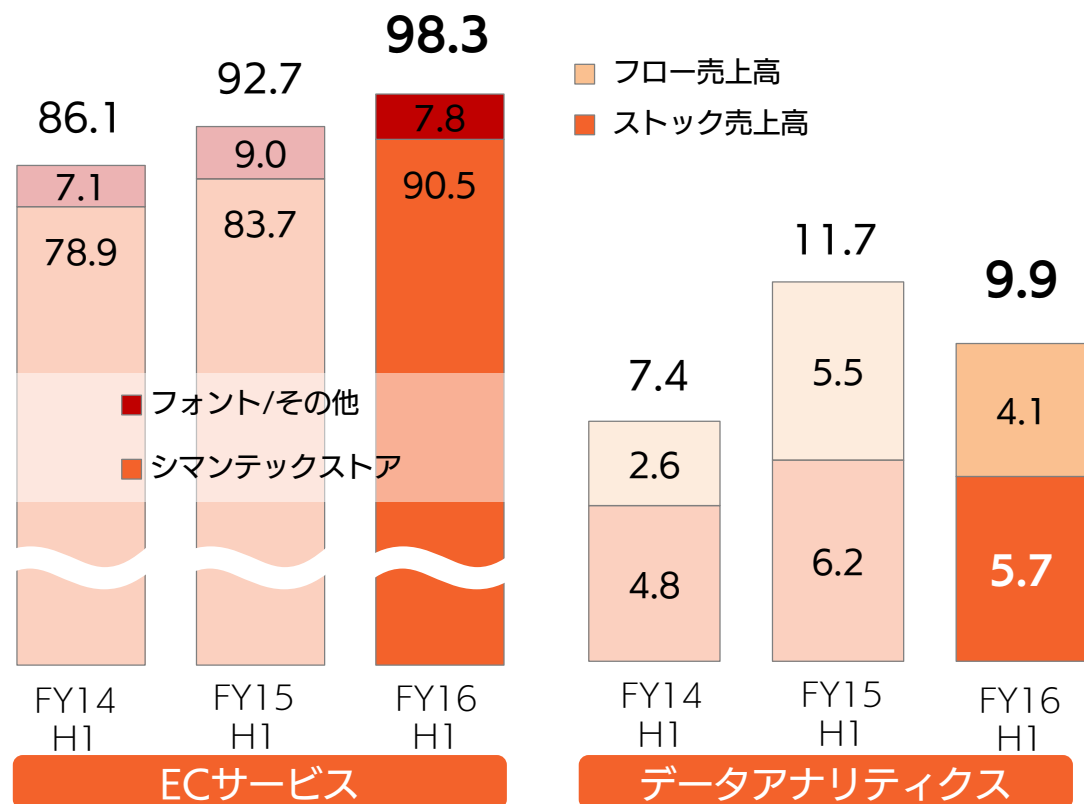


シマンテックストア売上高が引き続き好調に推移

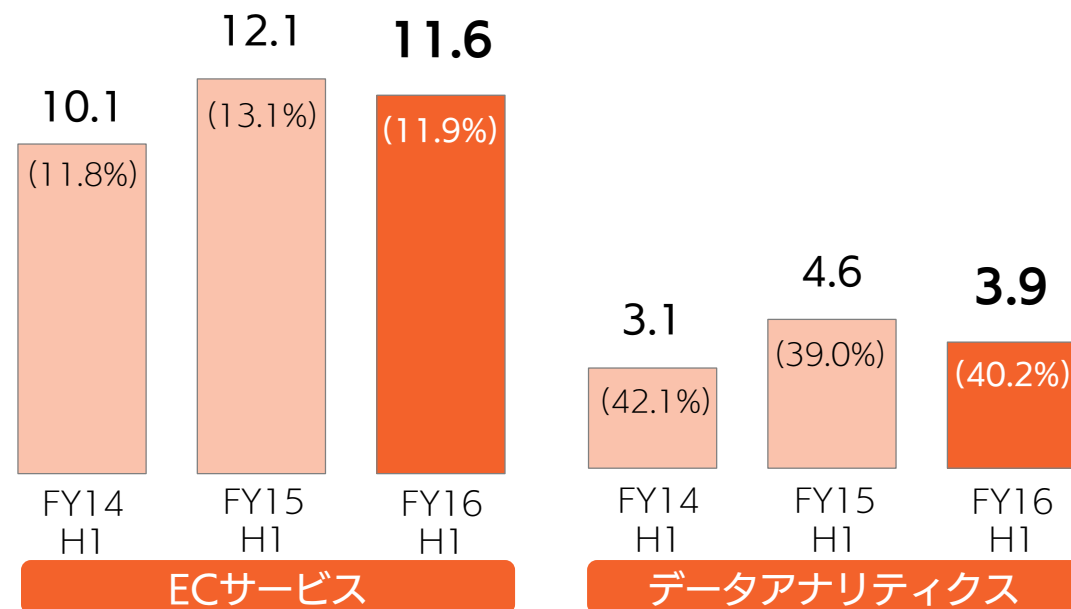


ウェブサイトのコンテンツ管理システム、データ解析基盤の新規構築案件が減少

サービス区分別 売上高



サービス区分別 限界利益

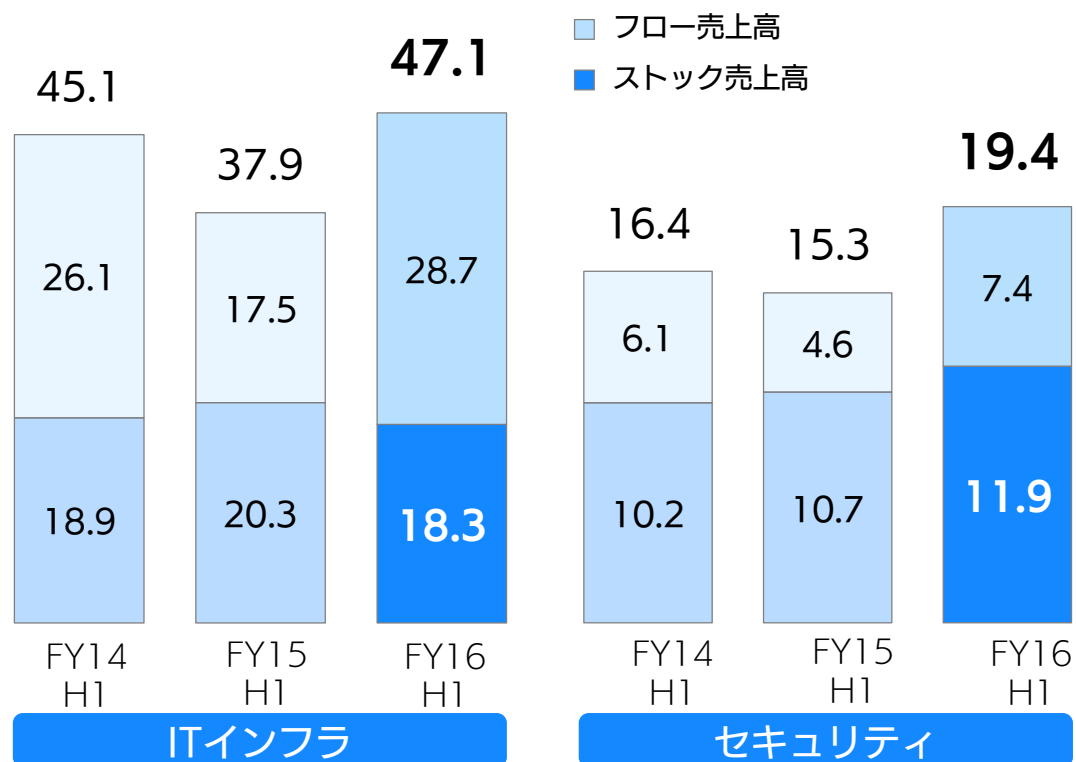




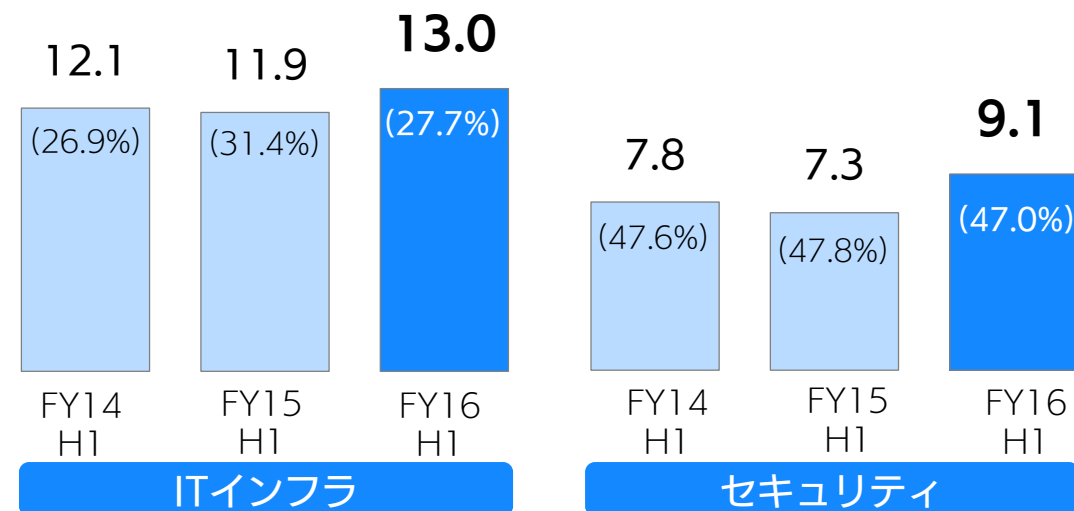
大型の機器販売受注により利益率が低下

標的型攻撃対策サービスを中心にフロー・ストック共に伸長

サービス区分別 売上高



サービス区分別 限界利益



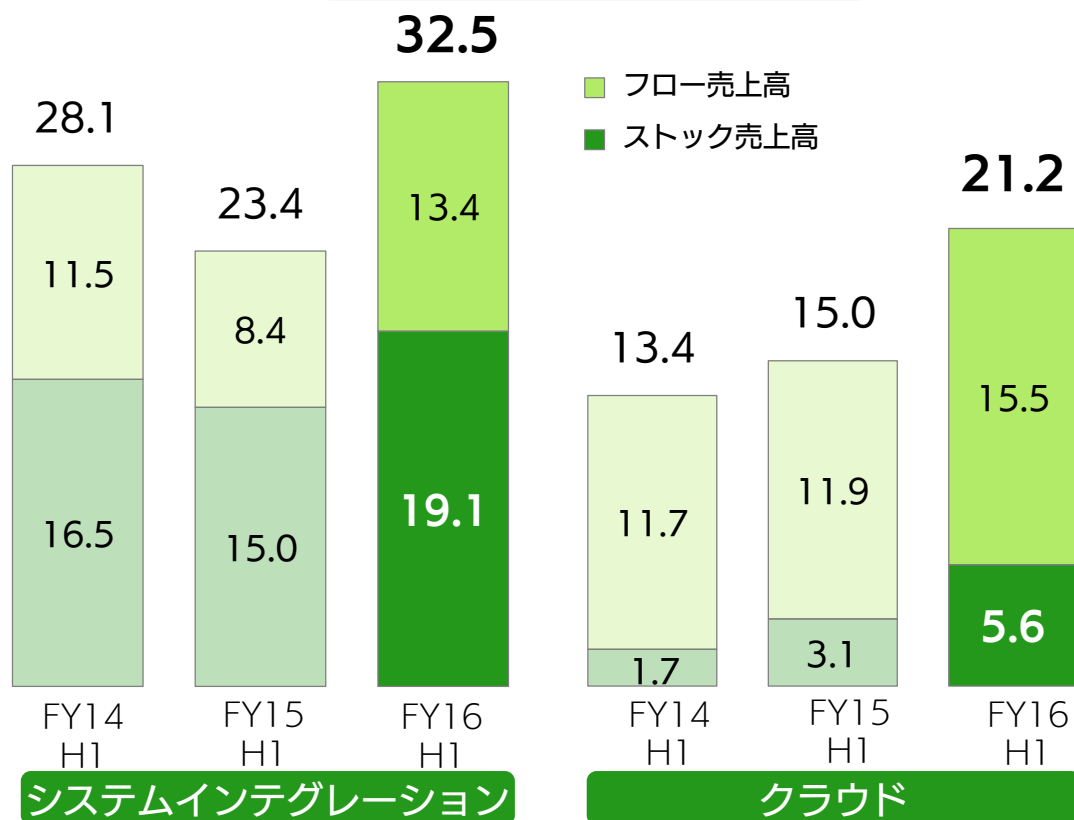


ソフトバンクグループ向けシステム開発、運用・サービス案件の増加

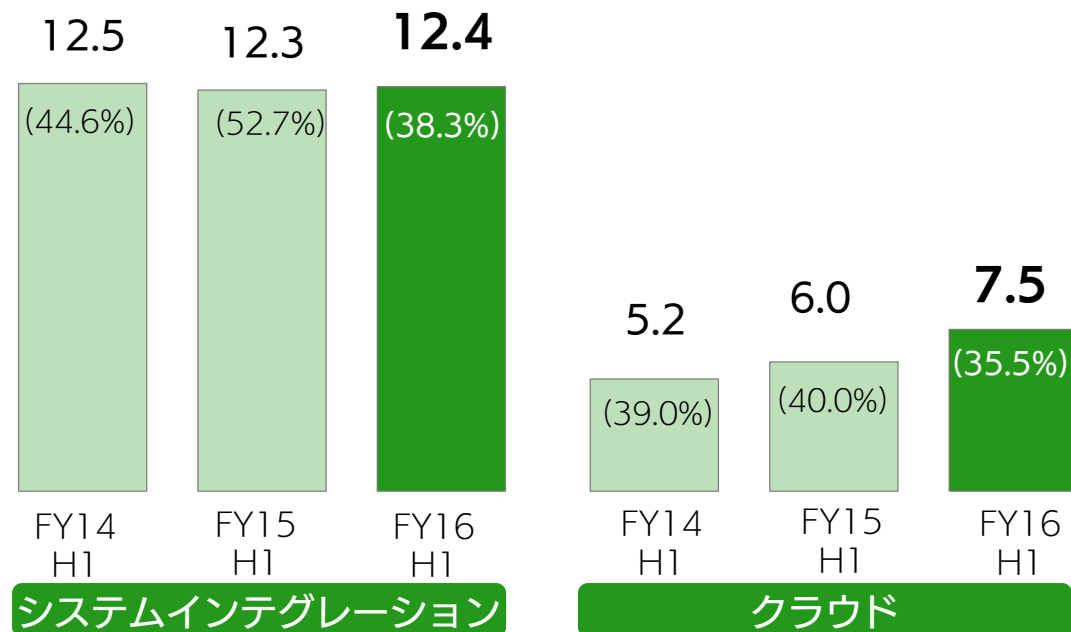


公共分野の大型クラウド開発案件が順調に進行

サービス区分別 売上高



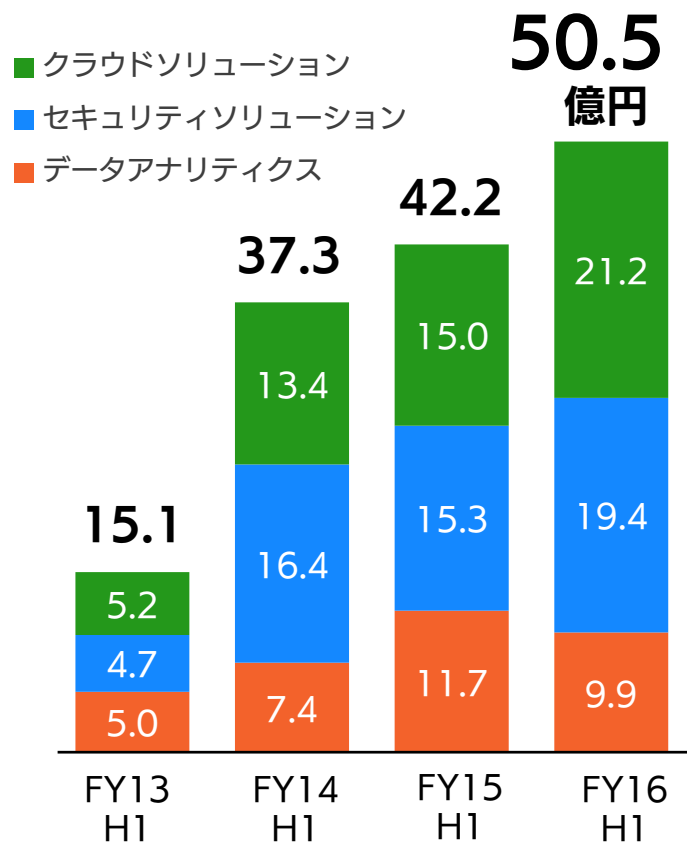
サービス区分別 限界利益



これまでの経営戦略と進捗

3つの注力事業の成長

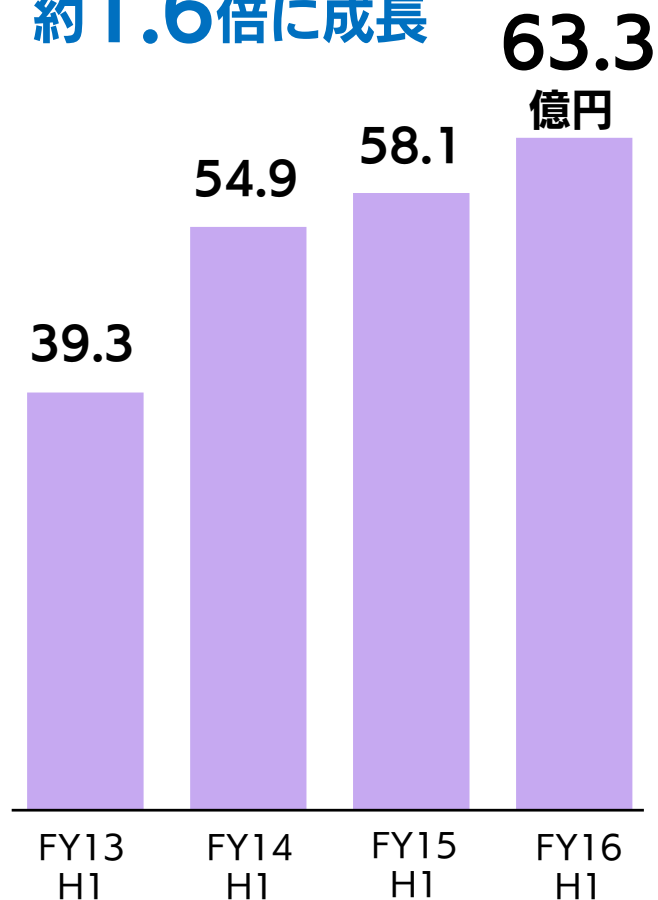
約3.3倍に成長



ストックビジネスの拡大

※シマンテックビジネス（個人向け）を除く

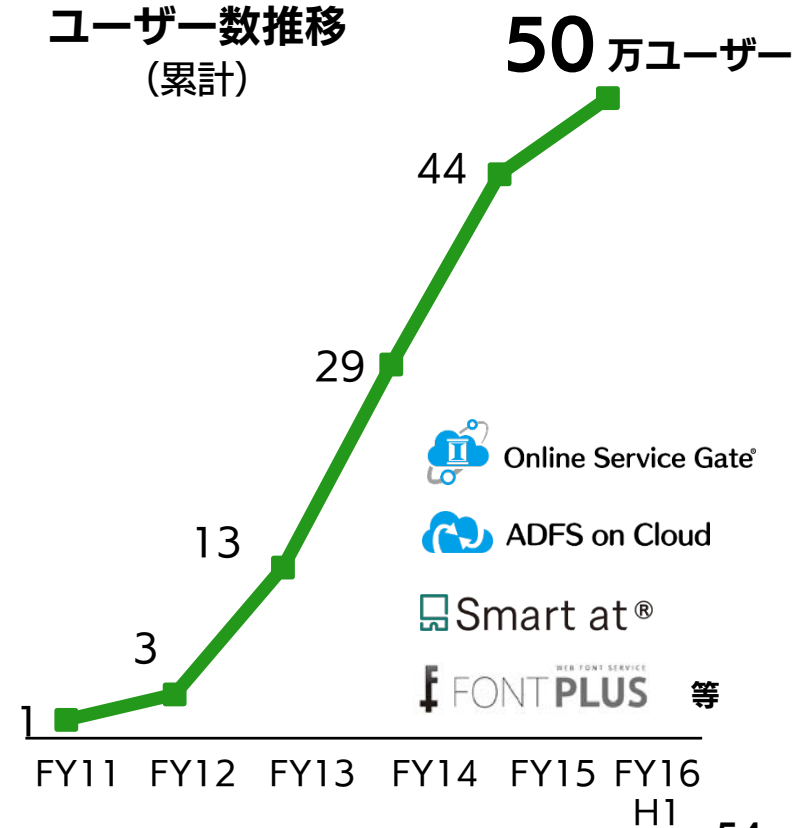
約1.6倍に成長



Copyright (C) SoftBank Technology Corp. All rights reserved.

自社サービスの拡大

SBT独自
クラウドサービス
ユーザー数推移
(累計)



数値データ

- 売上・限界利益は伸長したが固定費の増加により営業利益、経常利益は減益

	(百万円)	FY16Q2	FY15Q2	増減額	増減率
売上高		12,192	10,439	+1,752	+16.8%
営業利益		445	470	△24	△5.3%
経常利益		454	460	△5	△1.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益		277	266	+11	+4.1%
EBITDA		679	711	△32	△4.5%

※EBITDAは「営業利益+減価償却費+のれん償却費」で算出しております。

連結業績	FY15H1		FY16H1		前年同期比	
	金額 (百万円)	利益率	金額 (百万円)	利益率	増減額 (百万円)	増減率
売上高	19,640	-	22,863	-	+3,222	+16.4%
デジタルマーケティング	10,457	-	10,829	-	+372	+3.6%
プラットフォームソリューション	5,333	-	6,652	-	+1,319	+24.8%
クラウドシステム	3,851	-	5,381	-	+1,530	+39.7%
売上原価	16,490	-	19,425	-	+2,935	+17.8%
売上総利益	3,150	16.0%	3,437	15.0%	+287	+9.1%
販売管理費	2,499	-	2,753	-	+253	+10.1%
営業利益	650	3.3%	684	3.0%	+33	+5.2%
営業外損益	△4	-	4	-	+9	-
経常利益	645	3.3%	689	3.0%	+43	+6.7%
特別損益	13	-	0	-	△13	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	345	1.8%	410	1.8%	+65	+19.0%
連結 限界利益	5,444	27.7%	5,783	25.3%	+338	+6.2%
連結 固定費	5,099	-	4,793	-	+305	+6.4%
単体 受注残高	9,275	-	9,348	-	+73	+0.8%

連結業績 (百万円)		FY15H1	FY16H1
デジタルマーケティング	売上高	10,457	10,829
	限界利益	1,675	1,566
	利益率	16.0%	14.5%
	(1) ECサービス	売上高	9,278
		限界利益	1,215
		利益率	13.1%
	(2) データアナリティクス	売上高	1,178
		限界利益	460
		利益率	39.0%
プラットフォームソリューション	売上高	5,332	6,652
	限界利益	1,928	2,214
	利益率	36.2%	33.3%
	(1) ITインフラソリューション	売上高	3,795
		限界利益	1,193
		利益率	31.4%
	(2) セキュリティソリューション	売上高	1,536
		限界利益	734
		利益率	47.8%
クラウドシステム	売上高	3,850	5,381
	限界利益	1,840	2,002
	利益率	47.8%	37.2%
	(1) システムインテグレーション	売上高	2,344
		限界利益	1,236
		利益率	52.7%
	(2) クラウドソリューション	売上高	1,506
		限界利益	603
		利益率	40.0%

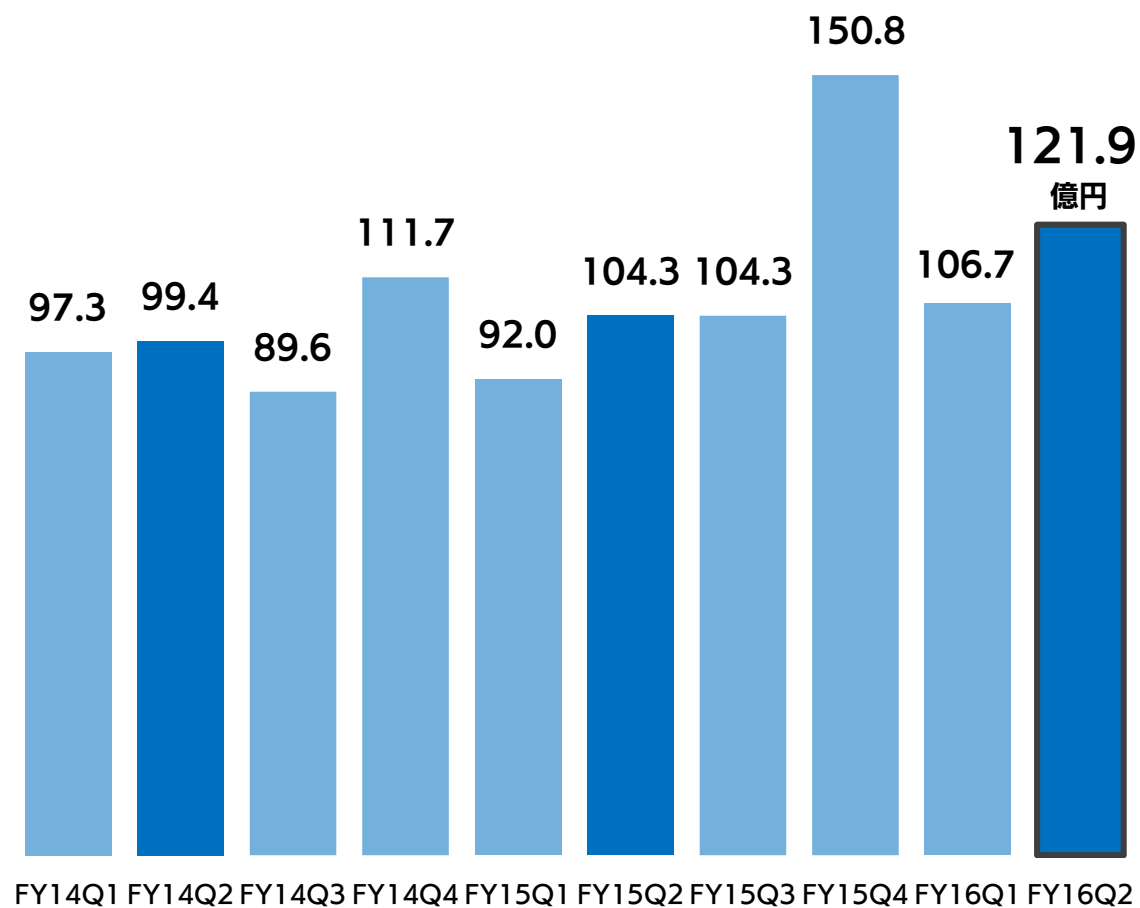
注力事業

注力事業

注力事業

増減	増減率
+372	+3.6%
△109	△6.5%
△1.5pts	-
+558	+6.0%
△48	△4.0%
△1.2pts	-
△185	△15.8%
△60	△13.2%
+1.2pts	-
+1,319	+24.8%
+286	+14.9%
△2.9pts	-
+916	+24.1%
+110	+9.2%
△3.7pts	-
+403	+26.3%
+176	+24.0%
△0.8pts	-
+1,530	+39.7%
+161	+8.8%
△10.6pts	-
+912	+38.9%
+11	+0.9%
△14.4pts	-
+617	+41.0%
+150	+26.5%
△4.5pts	-

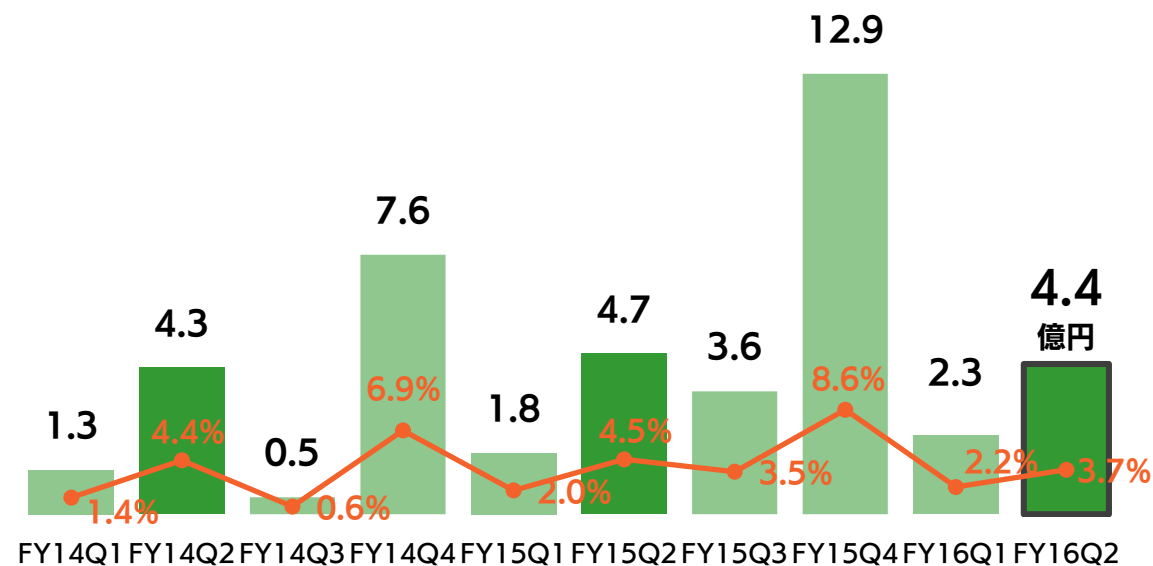
売上高



営業利益

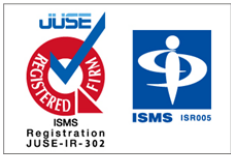
利益はQ2・Q4に偏重傾向

● 営業利益率



ソフトバンク・テクノロジーについて

ソフトバンク・テクノロジー 会社概要

商号	ソフトバンク・テクノロジー株式会社
設立	1990年10月16日
本社所在地	東京都新宿区新宿6-27-30 新宿イーストサイドスクエア17階
代表者	代表取締役社長 CEO 阿多 親市
上場市場	東京証券取引所 市場第一部（証券コード：4726 業種分類：情報・通信業）
資本金	664百万円（2016年3月末）
連結売上高	45,163百万円（2016年3月末）
連結従業員数	858名（2016年3月末）
事業所	新宿オフィス(本社)、汐留オフィス、汐留開発ベース、名古屋オフィス、大阪支社、福岡支社、福岡開発センター、台湾支店
事業内容	ICTサービス事業 ECサービス、データアナリティクス、ITインフラソリューション、セキュリティソリューション、システムインテグレーション、クラウドソリューション
代表電話番号	03-6892-3050
認証	 10820357  JUSE ISMS Registration JUSE-IR-302 ISMS 認証登録範囲：本社、汐留、大阪、福岡



阿多 親市

ソフトバンク・テクノロジー株式会社
代表取締役社長 CEO

経営理念

情報革命で人々を幸せに
～ 技術の力で、未来をつくる ～

ソフトバンクグループは、創業以来一貫して、情報革命を通じた人類と社会への貢献を推進してきました。

私たちソフトバンク・テクノロジーは、クラウド技術をコアとしたICTサービスの提供を通じて、企業のベストパートナーを目指してまいります。

コーポレートスローガン 「One! SBT」



ソフトバンク・テクノロジーグループがひとつになって、No.1事業領域を創っていこうという想いを込めて、2014年より、「One! SBT」のスローガンを掲げました。従業員一丸となって「大きく成長すること」を目指します。

クラウド

インターネットビジネスを支える



データ
アナリティクス



ECサービス

安全な情報システム基盤を作る



セキュリティ
ソリューション



ITインフラ
ソリューション

ワークスタイルを変革する



クラウド
ソリューション



システム
インテグレーション

ソフトバンクグループ
株式会社

ヤフービジネス

国内通信ビジネス

流通ビジネス

ホークス関連ビジネス

等

ICTサービスビジネス

ソフトバンク・テクノロジー株式会社

※2016年4月1日付でソフトバンクグループジャパン合同会社が当社親会社となりました。

各サービス区分で提供している事業のご紹介

デジタル マーケティング分野

ECサービス

- ・ シマンテックストア（日本、中国、香港、台湾、韓国）を主としたECサイトの運営代行ビジネス。ハイブリッドクラウドを活用したシステム構成で、ECサイトの運営全般をワンストップで提供。
※B2Cモデルで提供、消費者の課金を売上計上
- ・ デジタルフォント（書体）の企画・開発・販売およびソフトウェアの開発。デジタルフォントをクラウドからWebサイトに呼び出すサービス等も提供。

データアナリティクス

注力

- ・ データ活用状況の現状分析から、自社データを蓄積したり、外部データを連携したりするための環境をクラウド上に構築し、クラウドシステムの運用・監視までワンストップで提供。
- ・ クラウドに蓄積されたデータをB2B、B2Cマーケティングで利用するためのコンサルティングから、データ分析、データのレポート（見える化）までワンストップで提供。

プラットフォーム ソリューション分野

ITインフラソリューション

- ・ ソフトバンクグループ各社を中心に、ネットワークやサーバー、ストレージなどのIT機器の販売と構築を提供。
- ・ オープンソースの Linux OS に関するディストリビューション、サービス・サポートを提供。カーナビゲーション、自動販売機、医療機器、映像配信機器など専用機器、デジタルサイネージ向けの組み込みLinuxソリューションの提供。

セキュリティソリューション

注力

- ・ サイバーセキュリティ対策として、海外メーカーの製品販売から構築から運用保守までワンストップで提供。24時間365日、社内システムやセキュリティ対策機器、クラウドサービスのログを収集して相関分析を行うセキュリティ運用サービスも提供。
- ・ PKI（公開鍵暗号基盤）構築・運用で蓄積した技術と経験を基にした、SSL サーバー証明書、デバイス（端末）認証サービス等、認証サービスの提供。

クラウド システム分野

システムインテグレーション

- ・ ソフトバンクグループ各社を中心に、社内や商用の情報システムやアプリケーションの設計、開発、運用を提供。
- ・ IoTデバイス（モバイル端末、ロボット、ドローン等）の専用アプリケーションの設計、開発を提供。ソフトバンクロボティクス（株）の「Pepperパートナープログラム」であるロボアプリパートナー認定も取得、Pepper動作設定サービスを提供。

クラウドソリューション

注力

- ・ マイクロソフト社のクラウド製品導入・移行や、それらと親和性の高い独自サービスを提供。エンタープライズ向けのクラウドサービス導入実績は国内トップクラス。
- ・ パブリッククラウドである Microsoft Azure 上でのシステム開発から、ハイブリッドクラウド環境向けの24時間365日運用・監視サービスまで、ワンストップで提供。

サービス区分の業績、その他の数字

デジタル マーケティング分野



ECサービス

売上高：190.2億円（構成比率：42.1%）

限界利益：23.7億円（利益率：12.5%）



データアナリティクス

売上高：24.3億円（構成比率：5.4%）

限界利益：9.8億円（利益率40.4%）

プラットフォーム ソリューション分野



ITインフラソリューション

売上高：93.5億円（構成比率：20.7%）

限界利益：25.8億円（利益率27.6%）



セキュリティソリューション

売上高：36.2億円（構成比率：8.0%）

限界利益：15.9億円（利益率44.1%）

クラウド システム分野



システムインテグレーション

売上高：57.7億円（構成比率：12.8%）

限界利益：25.1億円（利益率43.5%）



クラウドソリューション

売上高：49.4億円（構成比率：11.0%）

限界利益：18.8億円（利益率38.1%）

※2016年3月期のサービス別の業績になります。連結売上高は451億円、連結限界利益は119億円、連結営業利益は23億円です。

社員数の割合 ※SBT単体

技術系：約 8 割

営業系：約 1 割

管理系：約 1 割

SBTクラウドサービス利用者

累計45万ユーザー

ADFS on Cloud、OSG等

クラウド導入実績

累計100万ユーザー

累計500社超

Office 365、SBTクラウドサービス等

SBTグループのご紹介



「独自のIT技術」を
保有する集団

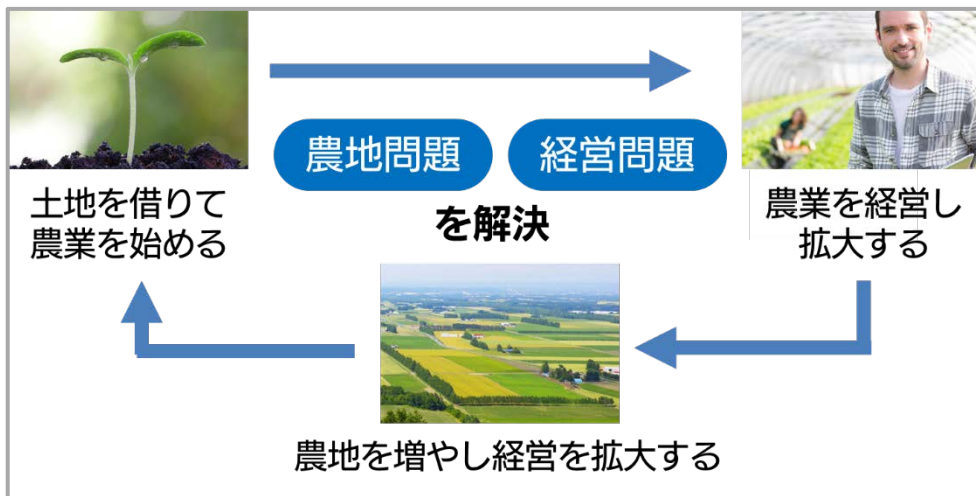


New
リデン
株式会社



リデン株式会社 概要

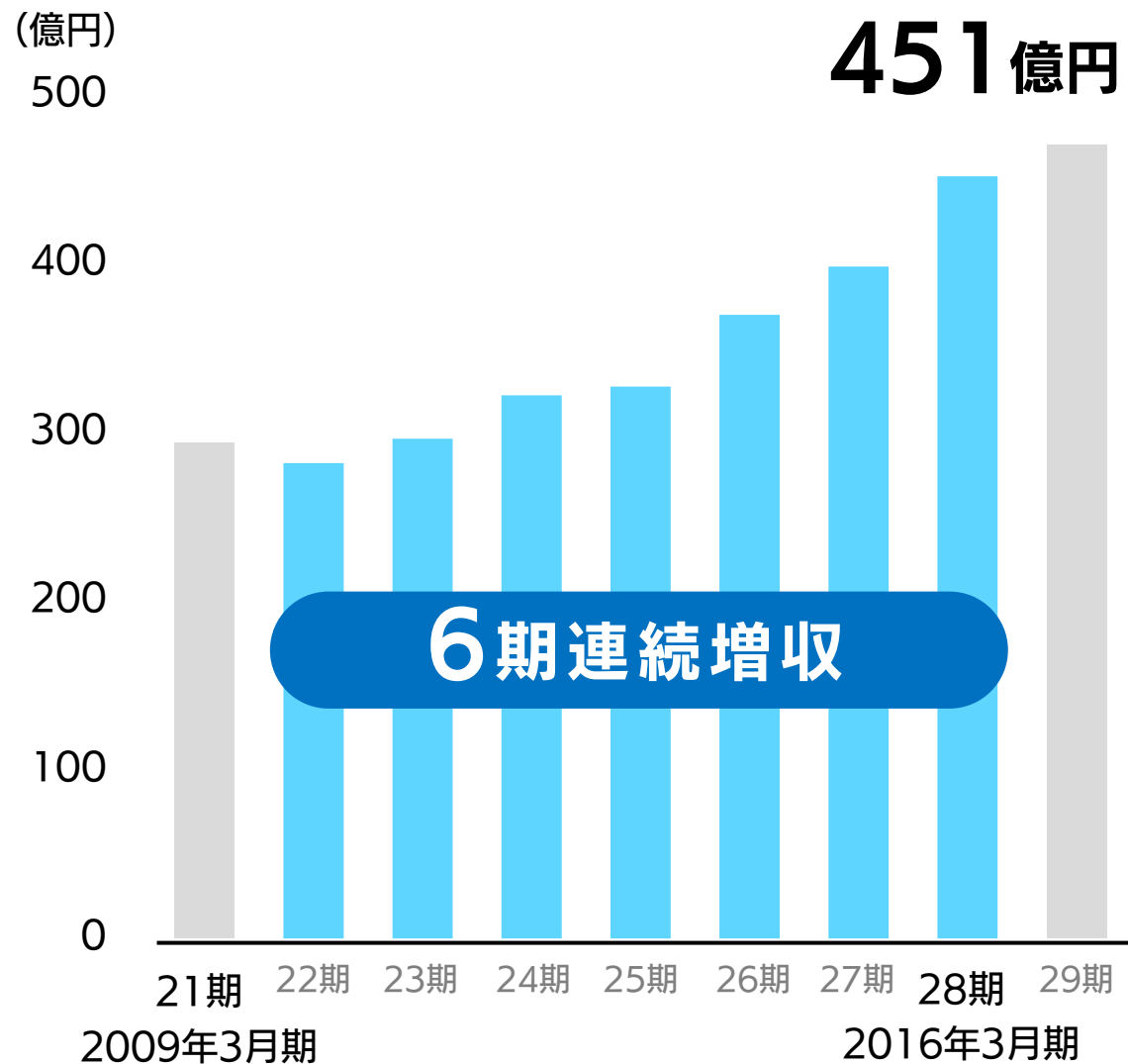
設立	2016年7月15日
所在地	東京都新宿区新宿6-27-30 新宿イーストサイドスクエア17階
代表者	代表取締役 上原 郁磨 (SBT 営業統括 第3営業本部 公共営業統括部長代行 兼 アソラテック株式会社 取締役)
資本金	1,500万円
出資比率	SBT：66% 株式会社マイファーム：34%
事業内容	農業におけるICTを活用した課題解決および農地台帳・業務システムの提供



●農地検索サイト「農地の窓口」
マイファーム社と協業

●農業経営見える化サービス「TeraReport」
テラスマイル社と協業

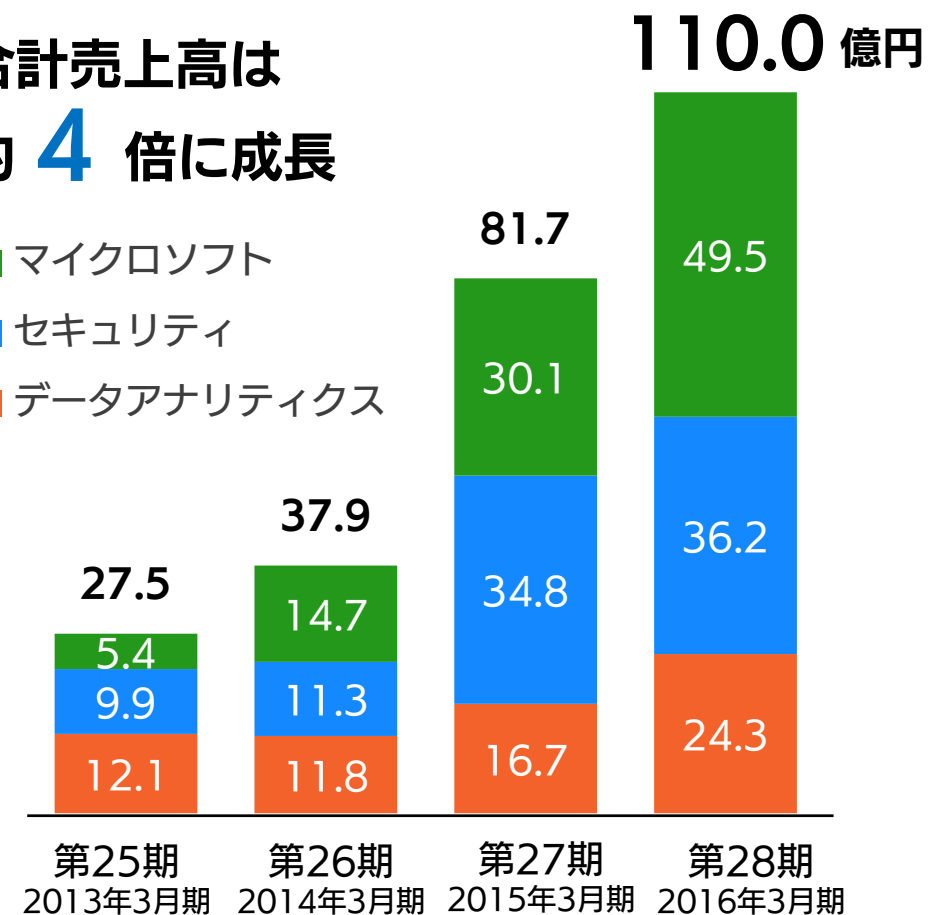
売上高の推移



注力3事業の成長

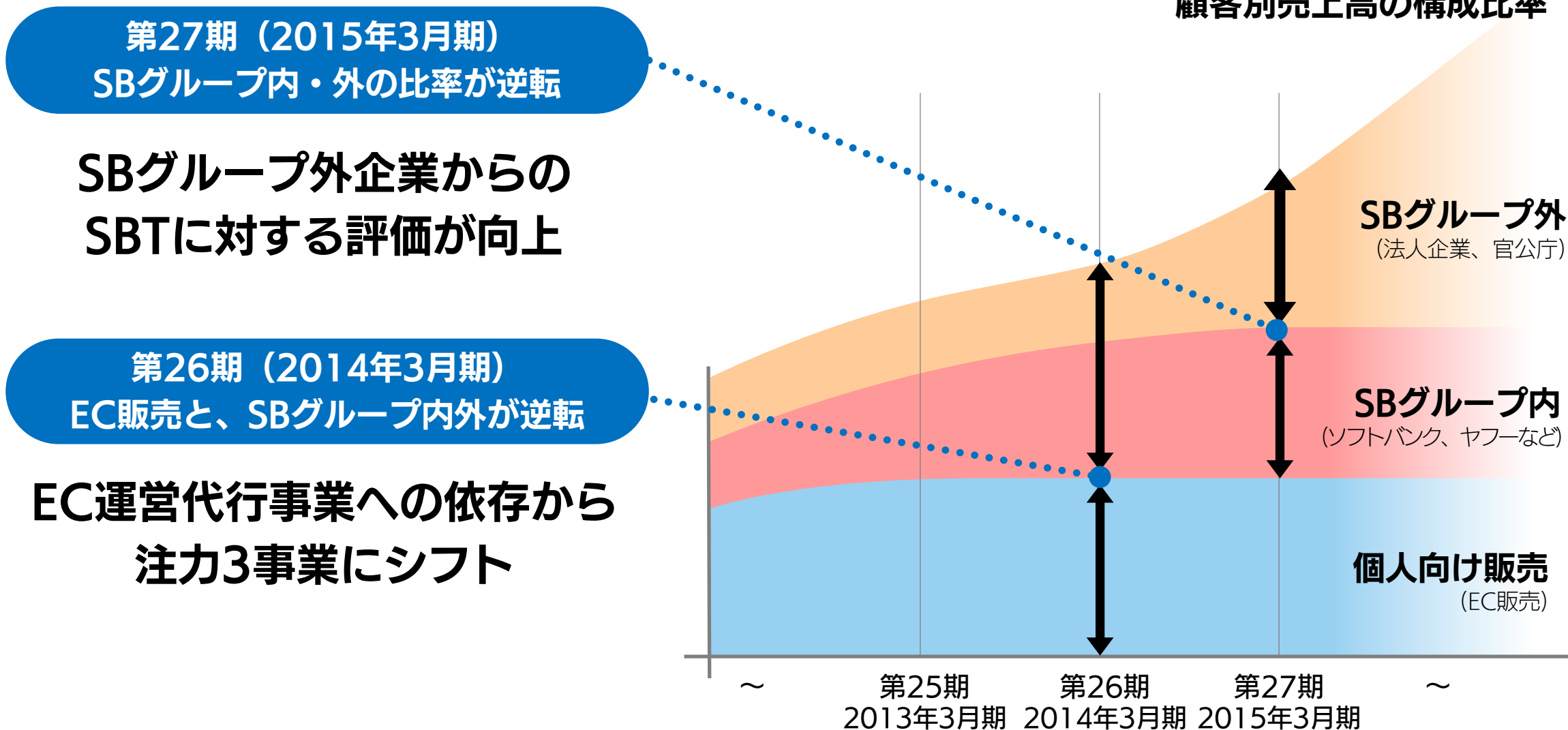
合計売上高は
約 **4** 倍に成長

- マイクロソフト
- セキュリティ
- データアナリティクス



事業内容・顧客構成の変化

顧客別売上高の構成比率



プロジェクト管理体制の強化を実施（継続中）

◆ プロジェクト管理資格（PMP）の取得推奨

- プロジェクト管理者の管理能力が向上
- プロジェクトメンバーも共通認識で対応可能

◆ 専門組織によるプロジェクト進行状況の確認

- 大型/複合案件複数のノウハウを集約・蓄積
- 工程別チェック

管理体制強化による効果

1. 最適チーム構築
2. 早期リカバリー体制の整備
3. 「手戻り=やり直し」の減少

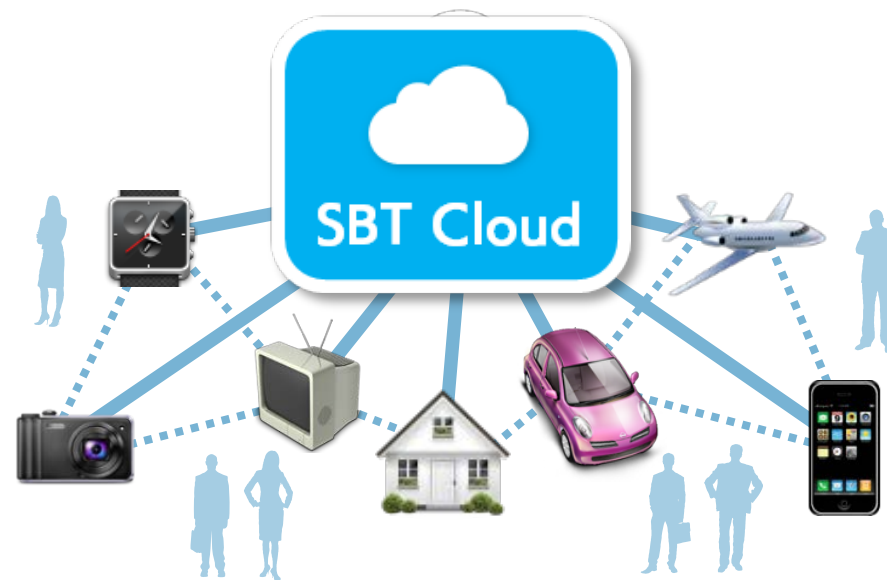
中長期の事業戦略

大きく成長するための2つの基本戦略

基本戦略1 クラウドへの集約



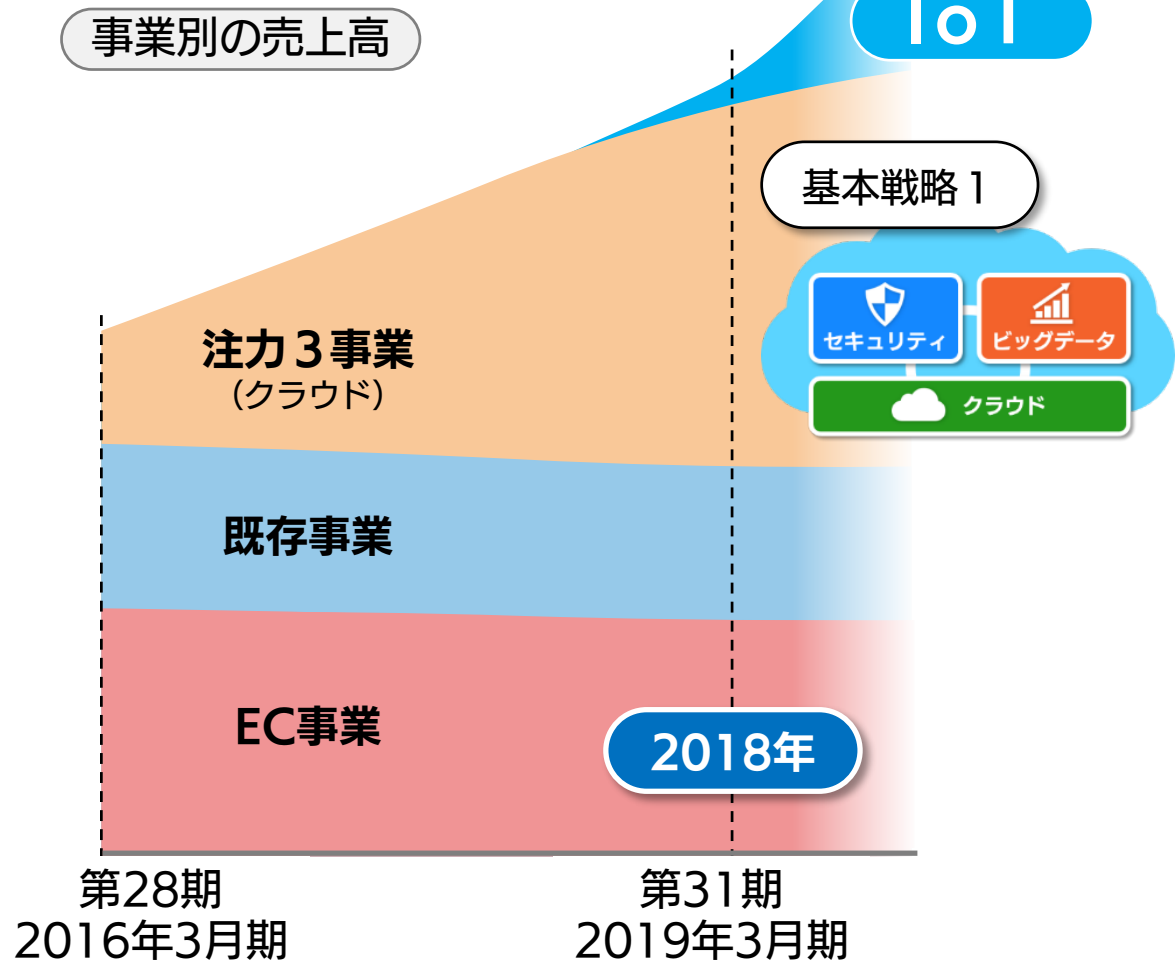
基本戦略2 IoTビジネスの開発



クラウドで、
ビジネスをトランスフォーメーションする。

今後の事業成長イメージ

注力3事業の拡大



基本戦略1

誰に対して

1,000名以上の企業・官公庁

何を提供することで

ビジネス拡大のソリューション

どの程度、成長する見込みか

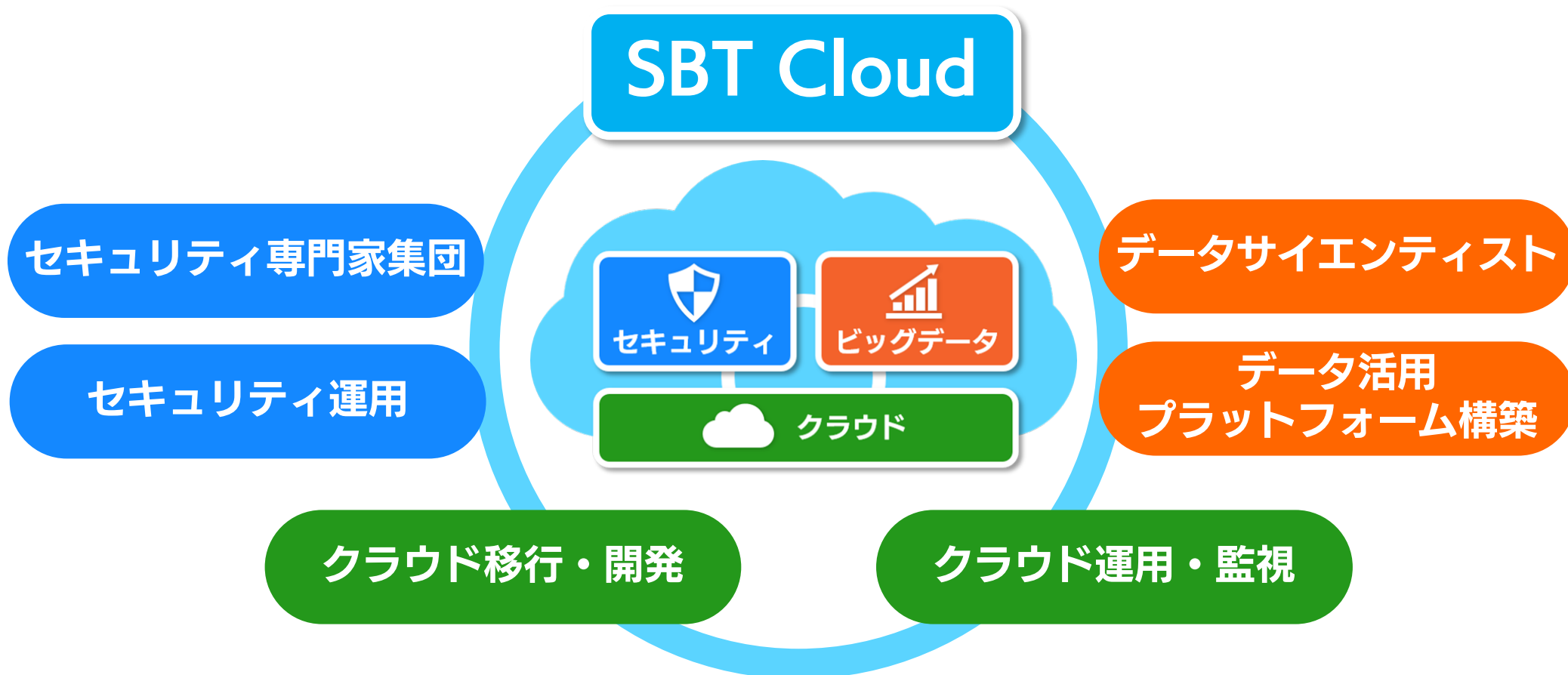
年率20%以上の成長を継続

基本戦略2

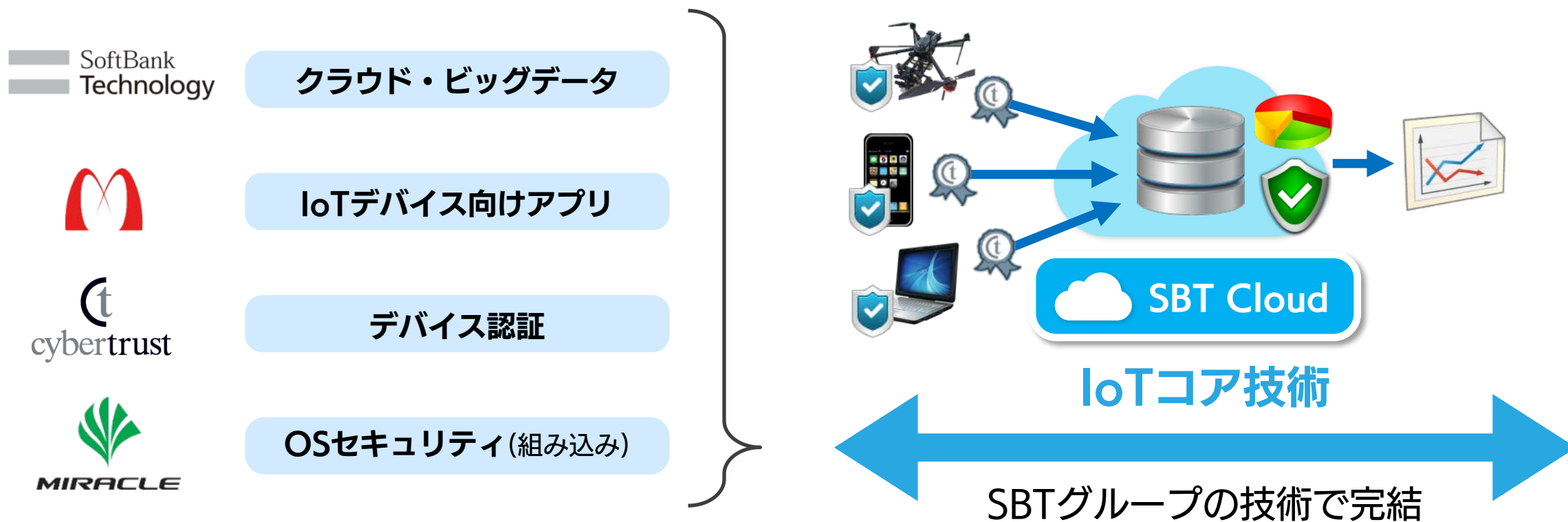
いつから業績に貢献するか

2018年以降に本格化

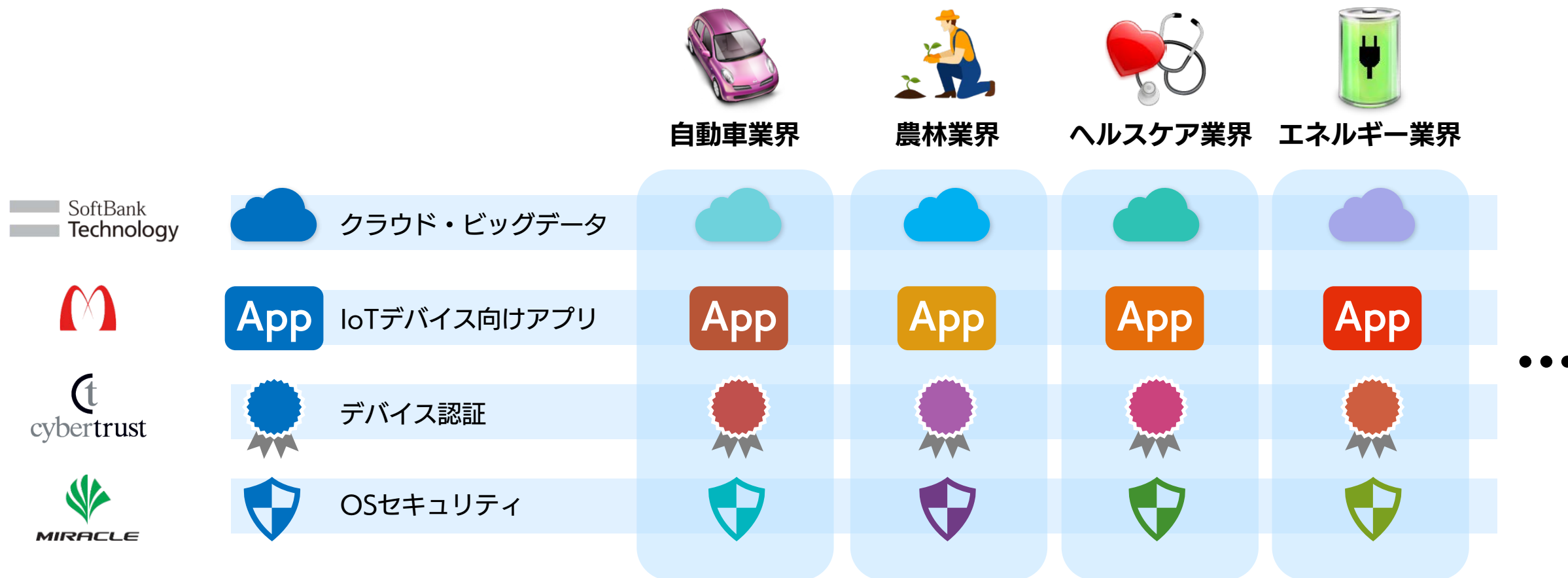
注力事業をクラウド上で融合し、ワンストップで提供



SBTグループの技術を融合、セキュアな連携とデータ解析を提供



各業界のニーズに応じ、サービスをカスタマイズ



基本戦略1 クラウドへの集約

セキュリティビジネスの 事業構造転換

- SBT専門家のノウハウをサービスとして活用
- クラウドサービスとしてセキュリティ運用を提供

お客様ビジネスの トランスフォーメーション

- ビジネス成長を加速させる、各業界向けのサービス開発

基本戦略2 IoTビジネスの開発

実証実験の推進

- より積極的な、企業との協業
- 実用化・ビジネスモデル化

積極採用による戦力拡大

- 専門スキルを持つ人材を注力事業分野で採用

2016年7月～9月のプレスリリース

日付	【SBT単体：主なプレスリリース】2017年3月期 第2四半期（2016/7/1～9/30）
2016/07/21	Microsoft Azure を「Azure ExpressRoute簡単導入パック」で高速・安全に！
2016/08/04	ソフトバンク・テクノロジーグループの社員大会「SBT SUMMIT2016」開催
2016/08/18	スーパーラグビー日本チームサンウルブズ戦において実施したボランティア本人認証・動態測位の実証実験について成果を発表
2016/08/24	新株予約権（税制適格ストックオプション）の発行に関するお知らせ
2016/08/24	新株予約権（有償ストックオプション）の発行に関するお知らせ
2016/08/26	Webフォントサービス「FONTPLUS」で、新たに2言語のフォントを提供開始
2016/08/29	「マイクロソフト パートナー オブ ザ イヤー 2016」国内最多3冠受賞！
2016/08/30	ソフトバンク・テクノロジー、『凸版文久体』をWebフォントで提供開始
2016/09/01	ソフトバンク・テクノロジー、名古屋オフィスを移転・拡張
2016/09/01	ソフトバンク・テクノロジー、3社協業でICT農業支援事業を本格始動
2016/09/08	新株予約権（税制適格ストックオプション）の発行内容確定に関するお知らせ
2016/09/08	新株予約権（有償ストックオプション）の発行内容確定に関するお知らせ
2016/09/29	ARM Limitedとのパートナー契約締結に関するお知らせ
2016/09/30	品質マネジメントシステムの国際規格「ISO9001」の認証を取得

日付	【子会社：主なプレスリリース】2017年3月期 第2四半期（2016/7/1～9/30）
2016/07/07	Pepper がマルチリンガルコンシェルジュとして外国人観光客をおもてなし
2016/07/13	TOKAIコミュニケーションズのクラウドサービスでミラクル・リナックスのエンタープライズLinux OSを提供開始
2016/07/14	サイバートラスト、NEDOの「クリーンデバイス社会実装推進事業」に参加
2016/07/14	ミラクル・リナックスが、企業向けシステムバックアップ製品「MIRACLE System Savior」の最新版を提供
2016/07/14	サイバートラストとパスロジ、端末認証とワンタイムパスワードによる二要素認証を実現
2016/07/14	製造業向けに『「引き合い依存」から脱却する戦略的ウェブマーケティング講座』を開催
2016/07/20	Pepper の設定が簡単にできるSmart at robo for Pepperをバージョンアップ
2016/07/20	「VRcon for Pepper」のライセンス利用を開始
2016/07/26	サイバートラスト、セキュアドローン協議会、未来を担う子供たちに向けた施策
2016/07/27	ミラクル・リナックスが、MIRACLE ZBX® 3.0を搭載した大規模システム向け統合監視サーバの最新版「MIRACLE ZBX8300」を提供開始
2016/07/27	ミラクル・リナックスが、RHEL 6.8ベースの最新Linux OS「Asianux Server 4 == MIRACLE LINUX V6 SP6」を提供開始
2016/07/28	サイバートラスト、未来を担う子供たちに向けた施策～プログラミング教育の一助に～ 北海道上川郡鷹栖町で「親子プログラミング教室」を実施
2016/08/22	サイバートラスト、フィッシング詐欺の撲滅目指すキャンペーン ～「SureServer EV No.1 & ALL GREENキャンペーン」を開始～
2016/08/24	都市型災害の発生を想定した避難訓練での行動を見える化
2016/08/25	Windows 10対応の最新版デジタルサイネージ専用コンテンツ管理ソフト「EMPopMaker」を提供開始
2016/08/26	遠隔操作ロボットによる介護サポートの実証テストを実施
2016/08/31	ミラクル・リナックス、「Mozilla Firefox法人向けサポートサービス」を提供開始
2016/08/31	Pepper が外国人の集客、免税手続きを多言語でサポート！
2016/09/14	サイバートラスト、公的個人認証サービスにおける総務大臣の認定を取得
2016/09/15	JIPDECが運営する全WebサイトにおいてEV証明書による常時SSL/TLS化を実施
2016/09/28	GMOインターネットの高性能クラウドサービスConoHaに最新のHatohol 16.04が対応
2016/09/29	サイバートラスト、マイナンバーカードと公的個人認証サービスを用いたオンライン本人確認プラットフォームサービスを提供開始
2016/09/30	セキュアIoT プラットフォーム」サービス提供開始



情報革命で人々を幸せに ～ 技術の力で、未来をつくる ～

ソフトバンク・テクノロジー グループ



ソフトバンク・テクノロジー



エムソリューションズ



フォントワークス



環



サイバートラスト



ミラクル・リナックス



モードツー



アソラテック



リデン

※このドキュメントは、フォントワークス株式会社 (<http://fontworks.co.jp/?cid=sbt>) のLETSフォントを使用しています。

Copyright (C) SoftBank Technology Corp. All rights reserved.